

消 防 年 報

令 和 2 年 版



会津若松地方広域市町村圏整備組合

消 防 本 部

(令和3年刊行)

は し が き

この消防年報は、令和2年中における会津若松地方広域市町村圏整備組合の現勢と消防に関する各種資料を収録し、消防防災行政を広く紹介することを目的として編集したものです。

なお、火災・救急・救助の統計については暦年により、その他の関係業務事項については会計年度をもって表していますが、表中年月日を明示したものは、その時点での現況です。

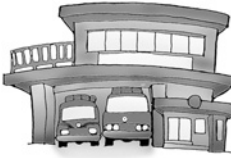
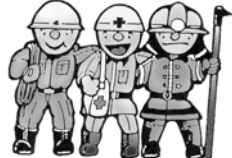


【会津美里消防署新庁舎完成予定図（令和4年度完成）】

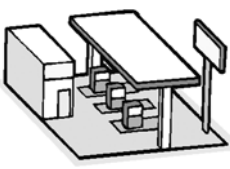
会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部

一 目 統 計

			
面 積	人 口	世 帯 数	人口密度
1,992.31km ² (構成：1市7町2村) 約7.21km ² (職員一人当り管轄面積)	人口 178,352人 うち男性 85,667人 うち女性 92,685人	72,674世帯	約 89.5人 (1 km ² 当り人口) 約 617.13人 (職員一人当り管轄)

				
署 所	消防職員	消防車両	特殊車両	緊急消防援助隊登録部隊
消防本部 1 消防署 4 分 署 1 出張所 7	条例定数289人 現員 289人 (ほか短時間 再任用12人) 平均年齢 36歳 平均勤続年数 15年	ポンプ車 20台 救 急 車 18台 (うち高規格救急車11台)	水 槽 車 1台 化 学 車 1台 梯 子 車 1台 救助工作車 1台 支 援 車 1台 資材搬送車 1台 無線中継車 1台	指 揮 隊 1隊 救 急 隊 4隊 消 火 隊 6隊 特殊装備隊 1隊 救 助 隊 1隊 後方支援隊 3隊

				
火 災	出火原因	火災による死傷者	火災による損害額	焼損面積
火災件数 59件 (内訳) 建物 35件 林野 5件 車両 5件 その他 14件	1位：放火 7件 2位：ストーブ 5件 3位：電気機器 電気装置 4件	死 者：3人 負傷者：9人	93,522 (千円) 1件あたり： 1,585 (千円)	建物床面積： 2,773m ² 建物表面積： 520m ² 林野： 245 a

				
救 急	救 助	災害通報受理件数	防火対象物	危険物施設
出動件数 8,160件 搬送人員 7,929人 (搬送人員内訳) 急病 5,671人 交通事故 528人 その他 1,730人	出動件数：92件	固定電話 (119) 4,837件 携帯電話 (119) 3,513件 その他 517件	防火対象物数 7,076 対象物 (うち法8条対象物) 1,912 対象物 10階以上の建築物： 30棟	危険物施設数 1,033施設 (内訳) 製造所： 12 貯蔵所： 715 取扱所： 306

※ 令和3年4月1日現在(火災、救急、救助等件数及び災害通報受理件数にあっては令和2年中)

目 次

■ 総 括		1
■ 予 防		29
■ 危 険 物		35
■ 火 災		41
■ 警 防		53
■ 救 急		63
■ 機 械		71
■ 通 信		77
■ 消 防 団		89

総
括

予
防

危
険
物

火
災

警
防

救
急

機
械

通
信

消
防
団

～ 細 目 次 ～

総 括

位置及び地勢	1
消防の沿革	2
歴代消防長	14
歴代消防署長	15
面積・人口・世帯数	17
人口の推移	17
一般会計予算	18
消防予算の推移	18
消防庁舎等概要	19
1.本部・署所	19
2.無線施設	20
消防力の整備指針と現有勢力	21
組合機構図	22
消防職員配置状況	23
消防職員階級別勤続年数・年齢	24
消防職員免許資格等取得状況	25
消防職員教養状況	26
各種相互応援協定	27

予 防

防火対象物数	30
消防法第8条該当防火対象物数	31
立入検査状況	32
高層建築物数	33
消防同意件数	34
消防クラブの状況	34

危険物

市町村別危険物施設数	36
類別危険物施設数	37
市町村別危険物施設申請・届出数	38
市町村別危険物施設立入検査状況	39

火 災

火災状況	41
1.火災件数の推移	42
2.火災種別の内訳と住宅火災	42
3.火災による死者等の状況	43
4.焼損面積及び損害額	43
5.出火原因	43
6.建物用途別出火件数	44
7.住宅火災（共同住宅及び併用住宅を含む） における出火場所と出火原因の関係	44
8.月別火災種別	45
9.時間別出火件数	45
10.曜日別出火件数	45
令和2年火災総括表	46
昭和47年以降の主な火災事例	48

警 防

各種災害出動件数の推移	53
市町村別災害出動件数	54
月別火災出動件数	55
市町村別火災出動状況	55
月別救助活動状況	56
市町村別救助活動状況	56
救助件数の推移	57
その他の出動件数の内訳	58
月別出動状況	58
市町村別出動状況	59
磐越自動車道死亡事故件数	60
緊急消防援助隊	62

救 急

救急出場件数及び搬送人員の推移	63
最近10年間の救急出場件数の推移（署管内別）	64
傷病程度別・年齢区分別搬送人員	65
市町村別救急出場件数	66
市町村別救急搬送人員	66
署所別救急出場件数	67
署所別救急搬送人員	67
現場到着所要時間別出場件数	68
収容所要時間別搬送人員	68
応急手当普及啓発状況	69

機 械

令和2年度導入車両	71
消防車両等の配置状況	73
配置車両一覧	74

通 信

通信指令の現況	77
災害通信体系	78
有・無線通信系統図	79
通信施設一覧	80
災害等通報取扱状況 （会津若松・喜多方消防指令センター）	82
災害等通報取扱状況（会津若松消防本部管内）	83
災害等通報取扱の推移（会津若松消防本部管内）	84
心肺停止状態における口頭指導状況	85
消防案内電話着信度数	86
消防団消防用無線設置状況	87

消防団

消防団の現況	89
消防団員数・車両装備状況	90
消防団員報酬額等の現況	90
年齢別消防団員数	91
勤続年数別消防団員数	91

会津若松地方広域市町村圏整備組合の概要

位置及び地勢

当組合は、福島県の西部にあり東経139° 56' 2"、北緯37° 30' 22"に位置し、会津若松市を拠点都市として、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町の1市7町2村で構成されています。

圏域の中心部である会津若松市から首都東京まで約300km、県都福島市まで約110kmの地点であり、その面積は福島県総面積13,779.82km²の約14.4%を占める1,992.31km²を有します。

地勢は、中心部の会津若松市、会津坂下町、湯川村、会津美里町が平坦な会津盆地にあり、盆地の中央を一級河川阿賀川が南北に縦断しています。圏域の東部の猪苗代町、磐梯町は古くから唄われる会津磐梯山の麓に位置し、西部の柳津町、三島町、金山町、昭和村は東西に山脈がはしり、豊富な森林、地下水の各資源を数多く有しています。また、圏域の東部は日本で4番目の大きさを誇る猪苗代湖に接しており、リゾート地として東北でも有数の観光地であります。

圏 域 図



消 防 の 沿 革

明治初年	藩政時代の遺風を踏襲して、各町内に自身番（火消組）を組織
明治23年	ポンプ4組、消防組6組を総員260人で組織
明治27年	勅令発布により、公設消防組を改組。組頭1人、小頭20人、組員250人を10部に編成し、各部に腕用ポンプ1台を配置
明治32年	組頭1人、小頭24人、組員300人で12部に改組
明治39年	蒸気ポンプ1台購入配置
明治30～45年	腕用ポンプ12台を購入、各部に配置
大正 4年	消火器隊を各町内に組織
大正 5年	消火器隊を義勇消防隊と改称
大正 6年	ガソリンポンプ1台購入配置
大正12年	市内篤家成田太助氏他9人の寄贈により自動車ポンプ1台配置 若松警察署と郵便局との間に火災専用電話設置
昭和14年	勅令により消防組防護団を合併、警防団に改組。警防団に常備消防本部を置く。部長以下14人、自動車ポンプ2台を配置。又団体本部内に庶務部、避難所管理部、警護部、配給部、工作部、消毒部、救護部、交通整理部を置き、全地域を52分団とした。
昭和18年	警防団本部の組織を改組し、庶務部、救護部、常備消防部の三部制を実施
昭和19年	消防団本部庁舎建設後援会の後援により、市内栄町210番地に庁舎新築
昭和22年	勅令により、警防団を消防団に改組
昭和23年	消防組織法が施行され、自治体消防として発足、消防法施行される。
昭和24年	常備消防本部を廃し、消防本部、消防署を設置
昭和26年	北会津郡、町北町合併
昭和30年	湊村、一箕村、高野村、神指村、門田村、大戸村、東山村を合併し、会津若松市と改称
昭和31年	消防本部に消防専用無線電話（中短波）を設置
昭和32年	職員10人増員、消防長以下44人となる。
昭和33年	市役所屋上に火災報知用拡声施設を設置（出力240W）
昭和35年	消防庁舎建設協力会の協力により、旧庁舎を取り壊し庁舎建設に着手 少年消防クラブ誕生
昭和36年	鉄筋コンクリート2階建の消防庁舎竣工 総工費13,358千円、延面積695.32㎡、敷地面積572.44㎡
昭和38年	消防職員、消防長以下50人となる。
昭和39年	消防職員、消防長以下52人となる。専任消防長制度施かれる。 電話自動化（ダイヤル式）により119番設置
昭和40年	住居表示実施に伴い、消防本部、署の所在地は従来の栄町210番から栄町5番20号となる。 会津若松市消防署西出張所開設 所在地、湯川町5番41号、敷地面積1,712.105㎡、建物延面積169.77㎡ 消防職員、消防長以下59人となる。
昭和41年	会津若松市消防署の一部改正、6係、1救急隊、1出張所となり、救急業務を開始する。消防職員、消防長以下66人となる。
昭和42年	会津坂下町及び猪苗代消防団常備部々員の初任教養を実施（委託教養）

昭和43年	猪苗代町消防団常備部々員の委託教養を実施 屈折はしご付消防ポンプ自動車を購入配置 消防職員4人増員、消防長以下70人となる。
昭和44年	会津坂下町消防団常備部救急要員教養を実施（委託教養） 電話局4局設置に伴い、4局119番増設される。 斎藤号、ライオンズ号入魂式挙行、本部、署に配置 菊地司令補（当時消防士）町北町火災現場へ出動途上殉職、市内自在院にて消防葬を執行
12月	消防職員8人増員、消防長以下78人となる。
昭和45年 9月	会津若松地方広域市町村圏促進協議会を結成
昭和46年 7月	会津若松市外13町村が広域圏に指定を受ける。 会津若松地方広域市町村圏設定協議書交換～設定（県知事と関係市町村）
11月	広域市町村圏の基本構想、基本計画の作成開始
昭和47年 2月	会津若松地方広域市町村圏協議会の廃止について各町村の議長に提案方要請するとともに、 地方広域市町村圏整備組合の設立について議会に提案方規約を添えて要望した。
3月	会津若松市を除く13町村に対し、消防本部、署、義務設置町村政令指定の内定を受ける。 昭和47年度における消防本部、署の消防施設及び人員整備計画を県消防防災課に提出
4月	福島県指令知第346号により、会津若松地方広域市町村圏整備組合の設立が福島県知事から 許可される。 会津若松市を拠点都市として、北会津村、会津坂下町、柳津町、河東村、湯川村、会津高田 町、本郷町、新鶴村、三島町、金山町、昭和村、猪苗代町、磐梯町の1市8町5村をもって 「会津若松地方広域市町村圏整備組合」が設立され、同日組合消防が発足 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部、署となる。 組合消防の発足に伴い、既設会津坂下町及び猪苗代町消防団常備部（消防自動車2台、救急 自動車2台、人員24人）を吸収して1本部1署3出張所（消防自動車8台、救急自動車3台、人員 98人）をもって広域消防業務開始
4月	消防組織法第10条の規定により、会津若松市を除く組合構成13町村が自治省告示第106号に より消防本部及び消防署を置かなければならない町村に指定
5月	日本損害保険協会から救急自動車1台寄贈を受ける。
6月	昭和47年5月22・23日の両日にわたり実施した採用試験により、消防職員56人、事務吏員（女） 2人の計58人を採用し、消防職員総数156人となる。
12月	組合消防署、会津高田出張所開設 鉄筋コンクリート造一部2階建、延面積348.25㎡、工費20,140千円、敷地面積716.00㎡、消 防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員8人を配置 組合消防署、昭和分遣所開設 鉄筋コンクリート造平屋建、建築面積110.18㎡、工費6,800千円、敷地面積510.00㎡、消 防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員3人を配置
昭和48年 1月	組合消防署、十文字、柳津、金山出張所開設 十文字出張所 鉄筋コンクリート造一部2階建、建築面積315.84㎡、工費19,148千円、敷地面積991.50㎡、 消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員8人を配置 柳津出張所 鉄筋コンクリート造一部2階建、建築面積189.00㎡、工費11,000千円、敷地面積383.00㎡、 消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員8人を配置 金山出張所 鉄筋コンクリート造一部2階建、建築面積189.00㎡、工費10,700千円、敷地面積495.00㎡、 消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員8人を配置

昭和48年	2月	社団法人日本自動車工業会から救急自動車1台寄贈を受ける。
	3月	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防署に職員8人、会津高田出張所及び十文字出張所に各7人を増員配備
	4月	昭和48年度分第一期消防職員26人を採用し、消防職員総数175人となる。
	7月	昭和48年度分第二期消防職員18人を採用し、消防職員総数192人となる。
昭和49年	3月	組合消防署、猪苗代出張所、会津坂下出張所開設 猪苗代出張所 鉄筋コンクリート造一部2階建、延面積349.24㎡、工費26,040千円、敷地面積1,027.42㎡、消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員17人を配置 会津坂下出張所 鉄筋コンクリート造一部2階建、延面積349.24㎡、工費26,940千円、敷地面積813.76㎡、消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員15人を配置
	3月	組合消防署、小松出張所開設 鉄筋コンクリート造一部2階建、延面積316.00㎡、工費22,640千円、敷地面積1,395.50㎡、消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員15人を配置
	4月	組合消防署、レンジャー隊組織確立
	6月	フロックマン教育実施される。(6日間)
	8月	財団法人日本船舶振興会から救急自動車1台寄贈を受ける。
	9月	会津若松地方危険物安全協会から査察広報車1台寄贈を受ける。
昭和50年	10月	会津磐梯ライオンズクラブから赤バイ（ホンダ CD125K5型）3台寄贈を受ける。
	11月	東北電力㈱福島支店からレンジャー用訓練塔寄贈を受ける。 訓練用鉄塔建設、A塔18.4m、B塔19.2m
昭和51年	2月	速消車水-II型更新、本署に配備
	3月	日本損害保険協会から救急自動車1台寄贈を受ける。
	4月	消防署、三島分遣所開設 鉄筋コンクリート造平屋建、建築面積163.62㎡、敷地面積971.20㎡、消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、超短波消防専用無線電話装置、人員2人を配置 消防署、磐梯分遣所開設 鉄筋コンクリート造平屋建、建築面積163.62㎡、敷地面積729.37㎡、消防自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台、赤バイ1台、超短波消防専用無線電話装置、人員2人を配置
	5月	組合消防署、磐梯、三島分遣所合同竣工式挙行（於：会津若松市「今村ビル」）
昭和52年	7月	日本消防協会から広報車（バン）1台寄贈を受ける。
	8月	会津若松市一箕町大字上蚕養字石堂境474番地の5に組合庁舎完成 鉄筋コンクリート造一部5階建、延面積2,458.18㎡、工費334,320千円、敷地面積2,218.632㎡ 会津若松地方危険物安全協会から広報車1台寄贈を受ける。 会津若松地方消防設備協会、防火管理者会から広報車1台寄贈を受ける。 白楡会から救急自動車1台寄贈され、組合消防署配備 消防署（1階）、消防本部（2階）、新庁舎にて業務開始 会津若松地方広域市町村圏整備組合庁舎落成式挙行

昭和52年10月	機構改革により猪苗代、会津坂下、会津高田の各出張所を分署と改称 職員定数212人に改正 消防職員10人採用し、消防職員総数201人となる。
11月	消防自動車（CD-II型）1台更新、西出張所に配備
昭和53年 2月	救助工作車購入、組合消防署に配備
4月	消防職員11人採用し、消防職員総数212人となる。
10月	機構改革により1本部3署1分署8出張所となる。 会津若松消防署、消防署会津高田分署、消防署会津高田分署小松出張所、消防署西、十文字の各出張所 猪苗代消防署、消防署磐梯出張所 会津坂下消防署、消防署柳津、三島、金山、昭和の各出張所と改称
10月	（財）日本防火協会から9人乗マイクロバス型広報車1台寄贈を受ける。
11月	超短波無線市町村波第2装置免許許可される。
昭和54年 2月	化学消防自動車Ⅱ型1台購入、会津若松消防署に配備
3月	圏域内の既設婦人消防隊をもって、会津若松地方広域婦人消防隊連絡協議会が結成発足する。
5月	会津若松地方消防設備協会創立10周年記念事業として広報車（トヨタ カリーナバン）1台寄贈を受ける。
9月	ヨークベニマルから救急自動車（Ⅱ-B型）2台寄贈を受け、会津若松消防署、会津坂下消防署に配備 救急自動車（Ⅱ-B型）1台購入、猪苗代消防署に配備
12月	消防自動車（CD-II型）3台購入（2台増強、1台更新）会津若松消防署、猪苗代消防署、会津坂下消防署に配備
昭和55年 7月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津若松消防署、同西出張所に配備
8月	救急自動車（Ⅱ-B型）2台更新、会津若松消防署会津高田分署、会津坂下消防署昭和出張所に配備
11月	消防自動車（CD-II型）2台、（CD-I型）1台購入（2台更新、1台増強）会津若松消防署会津高田分署、同十文字出張所、会津坂下消防署柳津出張所に配備
昭和56年 6月	有限会社ナガミネからミニ査察車（スバル レックス）2台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
8月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津若松消防署会津高田分署、猪苗代消防署に配備
8月	救急自動車（Ⅱ-B型）2台更新、会津若松消防署十文字出張所、会津坂下消防署柳津出張所に配備
10月	会津坂下消防署増築 鉄筋コンクリート造2階建、延面積481.49㎡、建築面積261.09㎡となる。
10月	消防自動車（CD-I型）1台更新、会津坂下消防署金山出張所に配備
昭和57年 2月	林野火災特別地域対策事業により、2地域が福島県より指定を受ける。 会津両沼地区（会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津高田町、会津本郷町、新鶴村） 会津東部地区（猪苗代町、磐梯町、会津若松市、河東町）
2月	住居表示の変更により、消防本部及び会津若松消防署の住所が会津若松市中央三丁目10番12号となる。

昭和57年 3月	会津若松地方防火管理者会から、ビデオカメラ等一式寄贈を受け消防本部に配備
4月	会津若松市より派遣を命ぜられていた62人の職員の派遣を解く。 消防職員定数224人となる。 消防職員12人増員し、消防職員総数224人となる。
8月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津坂下消防署、会津若松消防署十文字出張所に配備
8月	救急自動車（Ⅱ-B型）2台更新、会津若松消防署西出張所、会津若松消防署会津高田分署小松出張所に配備
10月	機構改革により本部に予防課を新設、1本部（総務課・予防課・消防課）3署1分署8出張所となる。
10月	消防指揮車（トヨタ ダイナ）1台購入、会津若松消防署に配備
12月	消防自動車（CD-I 型）1台更新、会津坂下消防署昭和出張所に配備
12月	猪苗代消防署増築 鉄筋コンクリート造2階建、延面積488.83㎡、建築面積346.54㎡となる。
昭和58年 7月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津坂下消防署金山出張所、会津坂下消防署昭和出張所に配備
9月	（財）日本消防協会から電源照明車（トヨエース）寄贈を受け、会津若松消防署に配備
9月	救急自動車（Ⅱ-B型）2台更新、会津坂下消防署金山出張所、猪苗代消防署磐梯出張所に配備
10月	消防自動車（CD-II 型）1台更新、会津若松消防署会津高田分署小松出張所に配備
昭和59年 3月	（財）日本消防協会から救急自動車（Ⅱ-B型）1台寄贈を受け、会津坂下消防署三島出張所に配備
7月	小型動力ポンプ（B-2型）1台購入、会津若松消防署に配備
9月	救急自動車（Ⅱ-B型）1台更新、会津若松消防署に配備
12月	消防自動車（CD-II 型）2台更新、会津坂下消防署三島出張所、猪苗代消防署磐梯出張所に配備
12月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津若松消防署会津高田分署小松出張所、会津坂下消防署柳津出張所に配備
昭和60年 3月	会津坂下消防署、猪苗代消防署、会津若松消防署会津高田分署、電飾看板新設
4月	福島県共済農業共同組合から救急自動車（Ⅱ-B型）1台寄贈を受け猪苗代消防署に配備
5月	会津若松地方危険物安全協会創立30周年記念事業としてマイクロバス（トヨタコースター 29人乗）1台寄贈を受け消防本部に配備
6月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、猪苗代消防署磐梯出張所、会津坂下消防署三島出張所に配備
10月	消防自動車（CD-I 型）2台更新、会津若松消防署、会津坂下消防署に配備
10月	会津若松ロータリークラブから消防本部旗一式寄贈を受ける。
12月	会津坂下消防署昭和出張所増改築 鉄筋コンクリート造平屋建、建築面積133.11㎡となる。
昭和61年 2月	会津若松消防署西出張所移転用地として9,187㎡を取得する。
4月	普通乗用車1台更新、消防本部に配備
5月	広報車（スバル レオーネ）2台更新、会津若松消防署に配備

昭和61年	8月	日本消防協会から救急自動車（Ⅱ-B型）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	9月	星源孝氏から水槽付消防ポンプ自動車（水-Ⅱ型）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	12月	会津若松南ロータリークラブからレスキュー隊旗一式寄贈を受け、会津若松消防署西出張所に配備
	12月	消防自動車（BD-I型）1台更新、猪苗代消防署に配備 消防自動車（水-Ⅱ型）1台購入、会津若松消防署西出張所に配備
昭和62年	3月	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部並びに湯川村消防団が自治省消防庁長官より表彰（竿頭綬）される。
	3月	会津若松消防署西出張所の移転に伴う会津若松消防署城南分署落成披露式を行う。
	4月	会津若松消防署城南分署開設 鉄筋コンクリート及び鉄骨造一部5階建、敷地面積10,260㎡、建築面積465.97㎡、延面積847.60㎡、消防車両6台、人員17人配置、1本部3署2分署7出張所となる。
	5月	広報車1台購入、会津若松消防署に配備
	6月	（財）日本防火協会から防火広報車（トヨタハイエース）1台寄贈を受ける。
	6月	広報車（スバルレオーネ）1台更新、猪苗代消防署に配備
	9月	山ノ内製薬株式会社から救急自動車（日産キャラバン）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	10月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津若松消防署会津高田分署に配備
	12月	水槽付救助工作車（日野）2台購入、会津坂下消防署、猪苗代消防署に配備
	12月	30m級はしご付消防自動車を購入、会津若松消防署に配備
	12月	30m級はしご付消防自動車納入披露、祝賀式を行う。
昭和63年	6月	広報車（スバルレオーネ）1台更新、会津坂下消防署に配備
	7月	会津スバル自動車株式会社からミニ査察車（スバルレックスコンビ）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	8月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、猪苗代消防署に配備
	9月	消防自動車（CD-Ⅱ型）1台更新、会津若松消防署に配備
	12月	救助工作車1台購入、会津若松消防署に配備
平成元年	3月	会津若松市はしご車購入後援会から広報車（スバルレオーネ）1台寄贈を受け会津若松消防署に配備
	8月	（財）日本防火協会から救急自動車（Ⅱ-B型）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	11月	消防自動車（CD-Ⅱ型4WD）1台更新、会津若松消防署に配備 救急自動車（Ⅱ-B型）1台更新、会津坂下消防署に配備
平成2年	9月	広報車（スバルレオーネ4WD）1台更新、猪苗代消防署に配備
	12月	消防自動車（CD-Ⅱ型4WD）1台更新、会津坂下消防署に配備
平成3年	1月	（社）日本損害保険協会から救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台寄贈を受け、会津坂下消防署昭和出張所に配備
	7月	広報車（マツダファミリア4WD）1台更新、会津若松消防署会津高田分署に配備
	10月	（社）日本損害保険協会から化学消防自動車（Ⅱ型）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	12月	消防自動車（CD-I型4WD）2台更新、会津若松消防署会津高田分署、会津若松消防署十文字出張所に配備

平成 4年 3月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津坂下消防署柳津出張所に配備
4月	消防職員9人採用、消防職員総数233人となる。
6月	会津若松地方防火管理者会から消防業務用連絡車（トヨタ ビスタ4WD）1台寄贈を受け、消防本部に配備
8月	広報車（トヨタ カローラ4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
8月	会津若松地方広域消防基本計画が制定される。 職員定数289人に改正
11月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津坂下消防署柳津出張所に配備
平成 5年 1月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津若松消防署十文字出張所に配備
4月	消防職員16人採用、消防職員総数246人となる。
7月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
10月	勤務時間 週40時間体制実施される。
10月	広報車（トヨタ カローラ4WD）2台更新、会津坂下消防署、会津若松消防署十文字出張所に配備
10月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
平成 6年 3月	消防緊急通信指令システム構築、消防本部通信指令室を城南分署2階に移転
4月	消防職員14人採用、消防職員総数257人となる。 機構改革により通信指令室が消防課より独立、1本部（総務課、予防課、消防課、通信指令室）3署2分署7出張所となる。
8月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、猪苗代消防署に配備
8月	広報車（トヨタ カルディナ4WD）2台更新、会津坂下消防署金山出張所、会津坂下消防署昭和出張所に配備
9月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津坂下消防署金山出張所に配備
10月	消防本部総務課、予防課、消防課、会津若松消防署の電話をダイヤルイン方式に切り替える。
10月	消防無線中継システム運用開始、背炙り山、惣山に無線中継所を構築
12月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津坂下消防署金山出張所に配備
12月	水槽付消防自動車（水Ⅰ-B型）2台更新、会津若松消防署会津高田分署、会津若松消防署十文字出張所に配備
平成 7年 2月	小型動力ポンプ付水槽車（Ⅱ型）1台購入、会津若松消防署に配備
2月	福島総合警備保障から広報車（トヨタ カルディナ4WD）1台寄贈を受け、会津若松消防署会津高田分署小松出張所に配備
4月	消防職員12人採用、消防職員総数267人となる。 機構改革により会津高田分署が署に格上げ、1本部（総務課、予防課、消防課、通信指令室）4署1分署7出張所となる。
4月	J A福島共済連から救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
8月	広報車（スバル レガシーワゴン4WD）2台更新、会津坂下消防署柳津出張所、会津高田消防署に配備
9月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、猪苗代消防署磐梯出張所に配備
平成 8年 1月	高規格救急自動車（4WD）1台購入、会津若松消防署に配備
1月	水槽付消防自動車（水Ⅰ-B型）1台更新、会津高田消防署小松出張所に配備

平成 8年 3月	調査車（トヨタ ハイエース4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
3月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津坂下消防署三島出張所に配備
4月	消防職員9人採用、消防職員総数275人となる。
7月	乗用車（トヨタ クラウン4WD）1台更新、消防本部に配備
8月	組合庁舎敷地内の訓練塔撤去
8月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）2台更新、会津坂下消防署、会津坂下消防署三島出張所に配備
8月	人員搬送車（マイクロバス29人乗）1台更新、消防本部に配備
9月	広報車（スバル レガシーワゴン、レオーネ4WD）2台更新、猪苗代消防署磐梯出張所、会津坂下消防署三島出張所に配備
9月	会津若松消防署城南分署に車庫（97.2㎡）新築
11月	住居表示の変更により、消防本部通信指令室・会津若松消防署城南分署の住所が会津若松市古川町9番21号になる。
12月	水槽付消防自動車（水-Ⅱ型）1台更新、会津若松消防署に配備 消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、猪苗代消防署に配備
12月	福島県総合情報システム運用開始
平成 9年 1月	圏域内の119番通報を通信指令室に集約
8月	広報車（トヨタ カルディナ4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
12月	高規格救急自動車（4WD）1台購入、猪苗代消防署に配備
12月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
平成10年 4月	消防職員4人採用、消防職員総数274人となる。 携帯電話、自動車電話等から119番通報受理運用開始
4月	（財）日本消防協会から救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台寄贈、会津高田消防署小松出張所に配備
7月	広報車（トヨタ カルディナ4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
12月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津坂下消防署に配備
平成11年 5月	会津若松地方消防設備協会から広報車（トヨタ ガイア4WD）1台寄贈、消防本部に配備
10月	猪苗代消防署新築移転（猪苗代町字梨木西19番1） 鉄筋コンクリート造2階建、敷地面積3,438.41㎡、延面積1,168.41㎡ 猪苗代消防署新築移転に伴う落成披露式を行う。
11月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津高田消防署に配備
12月	消防自動車（水-Ⅱ型）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
12月	西暦2000年問題（Y2K）対策のため、全職員が署所に待機して特別警戒体制をとる。
平成12年 4月	消防職員3人採用、消防職員総数275人となる。
7月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津坂下消防署に配備
12月	水槽付消防自動車（水Ⅰ-B型）1台更新、猪苗代消防署に配備
平成13年 4月	消防職員1人採用、消防職員総数274人となる。
10月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津坂下消防署昭和出張所に配備
平成14年 4月	消防職員3人採用、消防職員総数273人となる。

平成14年10月	資機材搬送車1台更新、会津若松消防署に配備
10月	高規格救急自動車（4WD）1台購入、会津坂下消防署に配備
平成15年 4月	消防職員5人採用、消防職員総数274人となる。
9月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
11月	高規格救急自動車（4WD）1台購入、会津高田消防署に配備 広報車（三菱パジェロ4WD）1台購入、猪苗代消防署に配備 広報車（ダイハツ マックス4WD）1台購入、会津若松消防署に配備
12月	消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）1台更新、会津坂下消防署に配備
平成16年 4月	消防職員6人採用、消防職員総数274人となる。 機構改革により消防本部において課係制を廃し、グループ制を導入、1本部（総務グループ、予防グループ、警防グループ、指令グループ）4署1分署7出張所となる。 通信指令室を通信指令センターと改称 管内基幹4署予防係に日勤者を配置
11月	北会津郡北会津村の会津若松市への編入合併に伴い、会津高田消防署小松出張所が会津若松消防署小松出張所となる。
9月	広報車（スバル プレオ4WD）2台購入、会津若松消防署、会津坂下消防署に配備
平成17年 3月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）2台更新、猪苗代消防署、会津坂下消防署金山出張所に配備
3月	高規格救急自動車（4WD）2台更新、会津若松消防署、猪苗代消防署に配備
4月	消防職員4人採用、消防職員総数273人となる。
5月	会津若松地方危険物安全協会から災害対応指揮車（トヨタ ハイラックスサーフ）1台寄贈、会津若松消防署に配備
5月	会津若松消防署配備の広報車（スバル プレオ4WD）を猪苗代消防署に配置替
8月	（財）日本宝くじ協会から消火・通報訓練車（マツダ）1台寄贈、消防本部に配備
10月	大沼郡会津高田町・大沼郡新鶴村・大沼郡会津本郷町の2町1村が合併し会津美里町となる。 この合併に伴い会津高田消防署が会津美里消防署となる。
11月	河沼郡河東町の会津若松市への編入合併
平成18年 4月	消防職員10人採用、消防職員総数274人となる。
10月	消防職員1人採用、消防職員総数274人となる。 機構改革により2部制から3部制とする。
10月	広報車（スバル プレオ4WD）1台更新、会津美里消防署に配備
12月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）2台更新、会津若松消防署及び猪苗代消防署磐梯出張所に配備
12月	消防自動車（CD-I型4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
平成19年 4月	消防職員16人採用、消防職員総数280人となる。
9月	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部、会津若松市北会津町中荒井字諏訪前11番地 会津若松市役所北会津支所2階に移転
10月	救助工作車（Ⅱ型）更新、城南分署に配備
平成20年 3月	高規格救急自動車（4WD）日本損害保険協会から寄贈、城南分署に配備
4月	消防職員17人採用、消防職員総数281人となる。
12月	消防自動車（CD-I型4WD）1台更新、会津坂下消防署柳津出張所に配備
平成21年 1月	普通救急自動車（4WD）1台更新、会津若松消防署小松出張所に配備

平成21年	4月	消防職員18人採用、消防職員総数282人となる。
	9月	広報車（ダイハツ テリオスキッド4WD）2台更新、会津若松消防署十文字出張所及び会津坂下消防署昭和出張所に配備
平成22年	3月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）1台更新、会津若松消防署に配備
	4月	消防職員16人採用、消防職員総数287人となる。
	8月	指揮車（三菱パジェロ4WD）2台購入、会津坂下消防署及び会津美里消防署に配備
	9月	広報車（ダイハツ テリオスキッド4WD）1台更新、会津坂下消防署金山出張所に配備
平成23年	2月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）1台更新、会津坂下消防署金山出張所に配備
	3月	普通救急自動車（4WD）1台更新、会津若松消防署十文字出張所に配備
	3月	東日本大震災 14時46分 東北地方太平洋沖地震 マグニチュード9.0 最大震度7 ・広域管内震度 震度6弱（猪苗代町） 震度5強（会津若松市、磐梯町、会津坂下町、湯川村、会津美里町） ・活動内容 発災直後から人命救助活動等に加え、発災数日後から増加した避難所からの救急搬送への対応にあたり、延べ65隊、171人を派遣しました。
	4月	消防職員14人採用、消防職員総数283人となる。 消防本部において課制への機構改革により、1本部（総務課、予防課、警防課、指令課）4署1分署7出張所となる。
	4月	消防通信指令に関する事務を共同して管理・執行することを目的として、喜多方地方広域市町村圏組合と「会津若松地方及び喜多方地方消防通信指令事務協議会」を設置
	8月	指揮車（三菱パジェロ4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
	10月	広報車（ダイハツ テリオスキッド4WD）3台更新、会津若松消防署小松出張所、会津坂下消防署柳津出張所、会津坂下消防署三島出張所に配備
	11月	普通救急自動車（4WD）1台更新、会津坂下消防署柳津出張所に配備
平成24年	3月	高機能消防指令システムを導入し、会津若松地方・喜多方地方消防指令センターの運用開始
	3月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）1台更新、会津若松消防署十文字出張所に配備
	4月	消防職員17人採用、消防職員総数288人となる。
	4月	J A 共済連福島から高規格救急自動車（4WD）1台寄贈を受け、会津若松消防署に配備
	6月	会津若松地方防火管理者会から消防業務用連絡車（トヨタ ラッシュ）1台寄贈を受け、消防本部に配備
	8月	広報車（スズキ ジムニー4WD）1台更新、猪苗代消防署磐梯出張所に配備
平成25年	3月	水槽付消防自動車（水Ⅰ-B）1台更新、会津美里消防署に配備
	3月	化学消防自動車（Ⅱ型）1台更新、会津若松消防署に配備
	4月	消防職員17人採用、消防職員総数288人となる。 機構改革により3部制から2部制とする。 会津若松消防署城南分署に消防本部訓練センターを設立
	4月	福島防災有限会社から乗用環境整備車（草刈機）1台寄贈を受け、会津若松消防署城南分署に配備

平成25年 8月	広報車（トヨタ サクシード）1台更新、会津若松消防署に配備
10月	高規格救急自動車（4WD）2台更新、猪苗代消防署及び会津坂下消防署に配備
11月	30m級はしご付消防自動車を26年ぶりに更新
12月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）2台更新、会津若松消防署小松出張所及び猪苗代消防署磐梯出張所に配備
平成26年 4月	消防職員20人採用、消防職員総数287人となる。
8月	乗用車（トヨタ カローラフィールダーハイブリッド）1台更新、消防本部に配備
10月	広報車（トヨタ カローラフィールダー）1台更新、会津若松消防署に配備
平成27年 4月	消防職員15人採用、消防職員総数286人となる。
11月	無線中継車（トヨタ レジアスエース）1台更新、会津若松消防署に配備
11月	救急自動車（4WD）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
11月	指揮車（三菱パジェロ）1台更新、消防本部に配備
平成28年 3月	消防救急デジタル無線システム運用開始
4月	消防職員4人採用、消防職員総数285人となる。
5月	福島防災有限会社から消防本部旗一式寄贈を受ける。
9月	救急自動車（4WD）2台更新、会津若松消防署、会津美里消防署に配備
11月	一般財団法人救急振興財団から救急普及啓発広報車1台寄贈を受け、会津若松消防署城南分署に配備
12月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）2台更新、猪苗代消防署、会津坂下消防署三島出張所に配備
平成29年 3月	会津若松地方広域市町村圏整備組合庁舎の耐震補強及び大規模改修工事完了
4月	消防職員3人採用、消防職員総数286人となる。 指令課機構改革により3部制から2部制とする。
4月	浪江町大規模林野火災 16時24分 双葉郡浪江町の帰還困難区域「十万山」 ・活動内容 5月2日から6日、8日から10日まで消火活動等にあたり、延べ14隊、70人を派遣しました。
9月	総務省消防庁から緊急消防援助隊に係る無償使用車両として燃料補給車を受け、会津若松消防署城南分署に配備
12月	救急自動車（Ⅱ-B型4WD）2台更新、会津坂下消防署金山出張所、会津坂下消防署昭和出張所に配備
平成30年 2月	会津若松地方広域市町村圏整備組合職員定数条例の一部改正（育児休業取得職員、派遣職員、長期研修職員等は定数外、再任用フルタイム職員は定数に含む。）
3月	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）1台更新、会津若松消防署に配備
4月	消防職員4人採用、消防職員総数276人となる。
10月	会津若松地方消防設備協会から消防業務用連絡車（トヨタ プリウス4WD）1台寄贈を受け、消防本部に配備
11月	救急自動車（4WD）2台更新、猪苗代消防署、会津坂下消防署三島出張所に配備
平成31年 1月	消防自動車（CD-Ⅰ型4WD）1台更新、会津坂下消防署昭和出張所に配備

平成31年 3月	会津坂下消防署新築 敷地面積3,020㎡ 庁舎：鉄筋コンクリート造2階建 建築面積1,049.45㎡ 延面積1,450㎡ 訓練塔：鉄骨造3階建 建築面積21.60㎡ 延面積62.4㎡
4月	消防職員8人採用、消防職員総数275人となる。
令和元年 5月	福島防災有限会社から高圧温水洗浄機2台、山岳救助用装備5セット寄贈を受け、高圧温水洗浄機を会津坂下消防署、会津若松消防署城南分署に配備、山岳救助用装備を猪苗代消防署に配備
8月	指揮車（三菱 デリカ）1台更新、猪苗代消防署に配備、広報車（スズキ エブリイ）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
9月	支援車（三菱ふそう ローザ）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
12月	消防自動車（CD-I 型4WD）1台更新、会津坂下消防署に配備
令和 2年 1月	災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車1台更新、会津若松消防署に配備
1月	救急自動車（4WD）2台更新、会津若松消防署城南分署、猪苗代消防署磐梯出張所に配備
4月	消防職員9人採用、消防職員総数288人となる。
9月	広報車（日産 パネット）1台更新、会津坂下消防署に配備 救急自動車（4WD）1台更新、会津若松消防署小松出張所に配備 広報車（日産 NV150）1台更新、猪苗代消防署に配備
12月	水槽付消防ポンプ自動車（水 I -B型）1台更新、猪苗代消防署に配備
令和 3年 3月	資機材搬送車（いすゞ）1台更新、会津若松消防署城南分署に配備
4月	消防職員6人採用、消防職員総数289人となる。

歴 代 消 防 長

歴 代	組合発足後	氏 名	在 任 期 間
初代		横 山 武	昭和24年11月1日 ～ 昭和27年3月27日
2代		村 井 八 郎	昭和27年3月28日 ～ 昭和31年3月27日
3代		横 山 武	昭和31年3月28日 ～ 昭和39年7月31日
4代		矢 部 七 郎	昭和39年8月1日 ～ 昭和45年4月4日
5代	初代	松 崎 武 勇	昭和45年4月5日 ～ 昭和49年4月5日
6代	2代	渡 辺 福 利	昭和49年4月6日 ～ 昭和53年4月2日
7代	3代	芳 賀 佐 蔵	昭和53年4月3日 ～ 昭和56年3月31日
8代	4代	桵 屋 和 夫	昭和56年4月1日 ～ 昭和58年3月31日
9代	5代	高 島 好 昭	昭和58年4月1日 ～ 昭和60年3月31日
10代	6代	桵 屋 和 夫	昭和60年4月1日 ～ 平成元年3月31日
11代	7代	鈴 木 忠 三	平成元年4月1日 ～ 平成2年3月31日
12代	8代	宮 本 昇	平成2年4月1日 ～ 平成5年3月31日
13代	9代	小檜山 秀 政	平成5年4月1日 ～ 平成6年3月31日
14代	10代	三 星 市 三	平成6年4月1日 ～ 平成6年12月31日
15代	11代	鈴 木 茂	平成7年1月1日 ～ 平成10年3月31日
16代	12代	川 島 仁	平成10年4月1日 ～ 平成12年3月31日
17代	13代	佐々木 通	平成12年4月1日 ～ 平成14年3月31日
18代	14代	小 川 久 芳	平成14年4月1日 ～ 平成15年6月30日
19代	15代	齋 藤 精 一	平成15年7月1日 ～ 平成19年3月31日
20代	16代	二 瓶 勝	平成19年4月1日 ～ 平成20年3月31日
21代	17代	鈴 木 新一郎	平成20年4月1日 ～ 平成22年3月31日
22代	18代	桑 原 常 義	平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日
23代	19代	山 内 志津夫	平成23年4月1日 ～ 平成24年3月31日
24代	20代	六 角 篤	平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日
25代	21代	平 岡 孝一郎	平成25年4月1日 ～ 平成26年3月31日
26代	22代	小田切 秀 夫	平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日
27代	23代	築 取 正 喜	平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日
28代	24代	眞 部 文 夫	平成28年4月1日 ～ 平成30年3月31日
29代	25代	原 田 充	平成30年4月1日 ～ 令和2年3月31日
30代	26代	鎌 倉 司	令和2年4月1日 ～ 現 在

歴代消防署長

署 歴代	会津若松消防署	会津坂下消防署	猪苗代消防署	会津美里消防署 (旧会津高田消防署)
初代	斎藤 勇 昭和24年11月1日	桜井 恒夫 昭和53年10月1日	箭内 栄一 昭和53年10月1日	古賀 功 平成7年4月1日
2代	下重 武勇 昭和27年9月6日	辻沢 清一 昭和57年10月1日	小檜山 秀政 昭和58年4月1日	中野 庄司 平成11年4月1日
3代	矢部 七郎 昭和31年11月1日	宮本 昇 昭和60年8月1日	越田 長喜 昭和61年4月1日	内川 剛 平成12年4月1日
4代	小沼 賢輔 昭和39年8月1日	若狭 春生 平成元年4月1日	川島 仁 昭和63年4月1日	佐々木 藤吉 平成14年4月1日
5代	栗田 嘉一 昭和41年4月1日	山田 昭夫 平成4年4月1日	白井 隆 平成2年4月1日	武藤 英二 平成16年4月1日
6代	松崎 武勇 昭和43年12月1日	渡部 津知江 平成5年4月1日	渡部 守男 平成4年4月1日	渡部 孝雄 平成18年4月1日
7代	渡辺 福利 昭和49年4月6日	若狭 春生 平成8年4月1日	藤原 裕喜 平成6年4月1日	渡部 幸一 平成20年4月1日
8代	芳賀 佐蔵 昭和53年4月3日	白井 隆 平成11年4月1日	山田 昭夫 平成9年4月1日	雪野 耕一 平成21年4月1日
9代	小檜山 秀政 昭和53年10月1日	山田 昭夫 平成12年4月1日	佐藤 茂行 平成12年4月1日	田崎 芳彦 平成22年4月1日
10代	宮本 昇 昭和58年4月1日	野崎 孝一郎 平成14年4月1日	藤原 裕喜 平成14年2月1日	飯山 義昭 平成23年4月1日
11代	辻沢 清一 昭和60年8月1日	中野 庄司 平成16年4月1日	筒井 邦雄 平成15年4月1日	松林 幸一 平成24年4月1日
12代	小檜山 秀政 平成元年4月1日	渡部 進 平成20年4月1日	大竹 正之 平成16年4月1日	小柴 忠雄 平成25年4月1日
13代	三星 市三 平成2年4月1日	斎藤 和男 平成21年4月1日	安部 寛 平成18年4月1日	大橋 賢介 平成26年4月1日
14代	川島 仁 平成6年4月1日	三瓶 千恵雄 平成22年4月1日	星野 常喜 平成19年4月1日	関本 光則 平成27年4月1日
15代	渡部 守男 平成9年4月1日	新井田 順一 平成23年4月1日	斎藤 利衛 平成20年4月1日	山田 善久 平成28年4月1日
16代	白井 隆 平成12年4月1日	村岡 建男 平成24年4月1日	六角 篤 平成21年4月1日	内山 宏 平成29年4月1日
17代	山田 昭夫 平成14年4月1日	大八木 健弘 平成25年4月1日	雪野 耕一 平成22年4月1日	戸倉 勉 平成31年4月1日
18代	藤原 裕喜 平成15年4月1日	星 健司 平成26年4月1日	村岡 建男 平成23年4月1日	佐藤 宏 令和2年4月1日
19代	筒井 邦雄 平成16年4月1日	諏訪 和哉 平成27年4月1日	築取 正喜 平成24年4月1日	五ノ井 幸夫 令和3年4月1日
20代	佐々木 藤吉 平成17年4月1日	岩田 敏男 平成28年4月1日	由井 昇 平成25年4月1日	

署 歴代	会津若松消防署	会津坂下消防署	猪苗代消防署	会津美里消防署 (旧会津高田消防署)
21代	五ノ井 義 次 平成18年 4 月 1 日	芳 賀 利 幸 平成29年 4 月 1 日	山 口 隆 博 平成26年 4 月 1 日	
22代	佐 藤 孝 喜 平成20年 4 月 1 日	高 原 善 一 平成31年 4 月 1 日	鈴 木 保 雄 平成28年 4 月 1 日	
23代	六 角 篤 平成22年 4 月 1 日	戸 倉 勉 令和 2 年 4 月 1 日	山 田 善 久 平成29年 4 月 1 日	
24代	雪 野 耕 一 平成23年 4 月 1 日	佐 藤 宏 令和 3 年 4 月 1 日	一 条 洋 一 平成30年 4 月 1 日	
25代	齋 藤 吉 喜 平成24年 4 月 1 日		渡 部 幸 三 令和 2 年 4 月 1 日	
26代	築 取 正 喜 平成25年 4 月 1 日			
27代	大八木 健 弘 平成26年 4 月 1 日			
28代	岩 崎 伸 平成27年 4 月 1 日			
29代	山 口 隆 博 平成28年 4 月 1 日			
30代	鎌 倉 司 平成30年 4 月 1 日			
31代	杉 山 英 世 令和 2 年 4 月 1 日			

凡 例	
上 段	氏 名
下 段	就任年月日

面積 ・ 人口 ・ 世帯数

令和3年4月1日現在

区 分 市町村名	面 積 (km ²)	人 口			世 帯 数 (世帯)
		計 (人)	男 (人)	女 (人)	
計	1,992.31	178,352	85,667	92,685	72,674
会 津 若 松 市	383.03	117,414	56,328	61,086	50,308
磐 梯 町	59.69	3,328	1,605	1,723	1,105
猪 苗 代 町	395.00	13,332	6,442	6,890	4,828
会 津 坂 下 町	91.65	14,823	7,108	7,715	5,445
湯 川 村	16.36	3,009	1,435	1,574	934
柳 津 町	176.07	3,055	1,501	1,554	1,174
三 島 町	90.83	1,399	695	704	613
金 山 町	293.97	1,858	904	954	890
昭 和 村	209.34	1,166	571	595	596
会 津 美 里 町	276.37	18,968	9,078	9,890	6,781

人 口 の 推 移

年 別	世帯数 (世帯)	人 口			対前年率 (%)
		計 (人)	男 (人)	女 (人)	
H15. 4. 1	71,999	215,388	103,068	112,320	△ 0.69
H16. 4. 1	73,395	214,609	102,953	111,656	△ 0.36
H17. 4. 1	72,510	211,692	101,045	110,647	△ 1.36
H18. 4. 1	71,280	209,141	99,609	109,532	△ 1.21
H19. 4. 1	71,300	206,166	98,091	108,075	△ 1.42
H20. 4. 1	71,606	204,057	97,036	107,021	△ 1.02
H21. 4. 1	71,848	202,179	96,073	106,106	△ 0.92
H22. 4. 1	71,850	200,149	95,045	105,104	△ 1.00
H23. 4. 1	74,404	200,612	95,802	104,810	0.23
H24. 4. 1	70,758	195,957	93,072	102,885	△ 2.32
H25. 4. 1	70,610	193,606	91,979	101,627	△ 1.20
H26. 4. 1	70,819	191,525	91,136	100,389	△ 1.07
H27. 4. 1	70,846	189,241	90,045	99,196	△ 1.19
H28. 4. 1	71,705	190,333	90,863	99,470	0.58
H29. 4. 1	71,950	188,040	90,024	98,016	△ 1.20
H30. 4. 1	72,224	185,966	88,964	97,002	△ 1.10
H31. 4. 1	72,312	183,581	87,867	95,714	△ 1.28
R 2. 4. 1	72,496	180,903	86,699	94,204	△ 1.46
R 3. 4. 1	72,674	178,352	85,667	92,685	△ 1.41

一 般 会 計 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	令和3年度 予 算 額	構成比 (%)	令和2年度 予 算 額	構成比 (%)	比 較
1 分担金及び負担金	4,801,904	55.475%	4,620,501	36.744%	181,403
2 使用料及び手数料	261,422	3.020%	263,351	2.094%	△ 1,929
3 県 支 出 金	6,631	0.077%	5,018	0.040%	1,613
4 国 庫 支 出 金	830,738	9.597%	1,384,555	11.010%	△ 553,817
5 財 産 収 入	651	0.008%	719	0.006%	△ 68
6 寄 付 金	1	0.000%	1	0.000%	0
7 繰 入 金	714,012	8.249%	694,584	5.524%	19,428
8 繰 越 金	42,000	0.485%	35,213	0.280%	6,787
9 諸 収 入	37,390	0.432%	47,433	0.377%	△ 10,043
10 組 合 債	1,961,200	22.657%	5,523,600	43.925%	△ 3,562,400
歳 入 合 計	8,655,949	100.000%	12,574,975	100.000%	△ 3,919,026

歳 出

(単位：千円)

款	令和3年度 予 算 額	構成比 (%)	令和2年度 予 算 額	構成比 (%)	比 較
1 議 会 費	4,585	0.053%	5,238	0.042%	△ 653
2 総 務 費	154,822	1.789%	146,549	1.165%	8,273
3 民 生 費	59,340	0.686%	55,134	0.438%	4,206
4 衛 生 費	5,054,062	58.388%	9,269,146	73.711%	△ 4,215,084
5 消 防 費	3,234,384	37.366%	2,960,021	23.539%	274,363
6 公 債 費	120,756	1.395%	100,887	0.802%	19,869
7 予 備 費	28,000	0.323%	38,000	0.302%	△ 10,000
歳 出 合 計	8,655,949	100.000%	12,574,975	100.000%	△ 3,919,026

消 防 予 算 の 推 移

(単位：千円)

年 度	会津若松地方広域 市町村圏整備組合 一般会計予算額	消 防 予 算 額	一般会計予算額 に対する消防予 算額割合 (%)	消防予算額に対する額					
				消防職員		人口 (円)		世帯 (円)	
				職員数	一人当たり	人 口	一人当たり	世帯数	一世帯当たり
15	2,934,980	2,788,374	95.00%	274	10,177	215,388	12,946	71,999	38,728
16	2,878,427	2,740,476	95.21%	274	10,002	214,609	12,770	73,395	37,339
17	4,467,890	2,648,859	59.29%	273	9,703	211,692	12,513	72,510	36,531
18	2,857,599	2,725,965	95.39%	274	9,949	208,215	13,092	71,058	38,363
19	4,672,602	2,797,965	59.88%	280	9,993	206,166	13,571	71,300	39,242
20	4,542,363	2,731,018	60.12%	281	9,719	204,057	13,384	71,606	38,140
21	4,523,324	2,743,201	60.65%	282	9,728	202,179	13,568	71,848	38,181
22	4,467,890	2,713,569	60.73%	287	9,455	200,149	13,558	71,850	37,767
23	5,432,093	3,293,227	60.63%	282	11,678	200,612	16,416	74,404	44,261
24	4,523,253	2,684,744	59.35%	288	9,322	195,957	13,701	70,758	37,943
25	4,828,790	2,880,193	59.65%	288	10,001	193,606	14,877	70,610	40,790
26	5,280,605	3,207,880	60.75%	287	11,177	191,525	16,749	70,819	45,297
27	5,477,880	3,036,738	55.44%	286	10,618	189,241	16,047	70,846	42,864
28	5,541,396	3,133,501	56.55%	285	10,995	190,333	16,463	71,705	43,700
29	5,279,218	3,106,005	58.83%	286	10,860	188,040	16,518	71,950	43,169
30	5,847,807	3,239,096	55.39%	276	11,736	185,966	17,418	72,224	44,848
31	8,608,573	3,051,477	35.45%	275	11,096	183,581	16,622	72,312	42,199
2	12,574,975	2,960,021	23.54%	288	10,278	180,903	16,362	72,496	40,830
3	8,655,949	3,234,384	37.37%	289	11,192	178,352	18,135	72,674	44,505

消防庁舎等概要

1 本部・署所

区 分 名 称	所 在 地	開設年月日 (移転年月日)	構 造	敷地面積(㎡)	備 考
				建築面積(㎡) 延 面 積(㎡)	
消 防 本 部	〒965-0131 会津若松市北会津町中荒井字諏訪前11 TEL:0242(59)1400 FAX:0242(59)1404 E-mail:fd.kikaku@119-aizu.jp	S52. 8.31 (H19.9.1) (移転)	R C 造 一部4階建	17,833.51 ㎡	車庫 470.4㎡ 2F延べ面積 1,033.19㎡ 消防使用部分 559.8㎡
				2,441.51 ㎡	
				3,837.32 ㎡	
会津若松消防署	〒965-0037 会津若松市中央三丁目10-12 TEL:0242(25)1200 FAX:0242(25)1209 E-mail:fd.wakamatsu@119-aizu.jp	S52. 8.31	R C 造 一部5階建	2,904.47 ㎡	車庫 65.98㎡ 受水槽室 24.75㎡ 自動車置場 16.94㎡
				954.74 ㎡	
				2,433.43 ㎡	
会津若松消防署 城南分署	〒965-0838 会津若松市古川町9-21 TEL:0242(26)0119 FAX:0242(27)1587 E-mail:fd.jyonan@119-aizu.jp	S62. 4. 1	R C 造 一部2階建	10,260.00 ㎡	倉庫 45.37㎡ 車庫 145.40㎡ 空気充填室 14.43㎡ 体力錬成室 109.22㎡ 副塔 42.44㎡
				547.56 ㎡	
				745.30 ㎡	
会津若松消防署 小松出張所	〒969-6180 会津若松市北会津町両堂字大泉56-1 TEL:0242(56)3300 FAX:0242(56)3584 E-mail:fd.komatsu@119-aizu.jp	S49. 3.30	R C 造 一部2階建	1,399.50 ㎡	ポンプ室 2.95㎡ 倉庫 6.62㎡
				240.00 ㎡	
				316.00 ㎡	
会津若松消防署 十文字出張所	〒969-3482 会津若松市河東町谷沢字十文字4 TEL:0242(75)2151 FAX:0242(75)2196 E-mail:fd.jyumonji@119-aizu.jp	S48. 1.15	R C 造 一部2階建	916.40 ㎡	倉庫 6.62㎡
				247.31 ㎡	
				315.83 ㎡	
猪苗代消防署	〒969-3121 耶麻郡猪苗代町字梨木西19-1 TEL:0242(62)4433 FAX:0242(62)4530 E-mail:fd.inawashiro@119-aizu.jp	S49. 3.20 (H11.10.1)	R C 造 2階建	3,430.89 ㎡	電気室 54.00㎡
				974.60 ㎡	
				1,114.41 ㎡	
猪苗代消防署 磐梯出張所	〒969-3301 耶麻郡磐梯町大字磐梯字山道334-1 TEL:0242(73)3100 FAX:0242(73)3109 E-mail:fd.bandai@119-aizu.jp	S51. 4.15	R C 造 平屋建	780.41 ㎡	倉庫 6.62㎡
				165.65 ㎡	
				165.65 ㎡	
会津坂下消防署	〒969-6551 河沼郡会津坂下町字館ノ下111-1 TEL:0242(84)2119 FAX:0242(83)0251 E-mail:fd.bange@119-aizu.jp	S49. 3.20 (H31.4.1)	R C 造 2階建	3,020.00 ㎡	訓練塔 62.42㎡
				1,049.45 ㎡	
				1,450.00 ㎡	
会津坂下消防署 柳津出張所	〒969-7201 河沼郡柳津町大字柳津字村ノ上乙1929-1 TEL:0241(42)2150 FAX:0241(42)2167 E-mail:fd.yanaizu@119-aizu.jp	S48. 1.15	R C 造 一部2階建	383.00 ㎡	倉庫 6.62㎡
				165.00 ㎡	
				189.00 ㎡	
会津坂下消防署 三島出張所	〒969-7511 大沼郡三島町大字宮下字居平137-1 TEL:0241(52)3032 FAX:0241(52)3033 E-mail:fd.mishima@119-aizu.jp	S51. 4. 3	R C 造 平屋建	971.20 ㎡	倉庫 6.62㎡
				163.62 ㎡	
				163.62 ㎡	
会津坂下消防署 金山出張所	〒968-0006 大沼郡金山町大字中川字大田面1482-2 TEL:0241(55)3100 FAX:0241(55)3109 E-mail:fd.kaneyama@119-aizu.jp	S48. 1.15	R C 造 一部2階建	934.00 ㎡	倉庫 6.62㎡
				165.00 ㎡	
				211.20 ㎡	
会津坂下消防署 昭和出張所	〒968-0103 大沼郡昭和村大字下中津川字中島654 TEL:0241(57)2119 FAX:0241(57)2174 E-mail:fd.syowa@119-aizu.jp	S47.12.25	R C 造 平屋建	510.00 ㎡	倉庫 6.62㎡
				133.44 ㎡	
				133.44 ㎡	
会津美里消防署	〒969-6262 大沼郡会津美里町字鹿島3058-2 TEL:0242(54)3934 FAX:0242(54)3594 E-mail:fd.misato@119-aizu.jp	S47.12.25	R C 造 一部2階建	1,034.94 ㎡	ポンプ室 2.95㎡ 倉庫 6.62㎡
				262.03 ㎡	
				348.25 ㎡	

2 無線施設

名 称	所 在 地（下図参照）	デジタル無線 運用年月日	送信出力
センター基地局	会津若松市北会津町中荒井字諏訪前地内	H28. 3. 1	20W
大 峯 基 地 局	河沼郡柳津町大字久保田字松林地内	H28. 3. 1	20W
惣 山 基 地 局	大沼郡金山町大字水沼字惣山国有林地内	H28. 3. 1	10W
猪 苗 代 基 地 局	耶麻郡猪苗代町字梨木西（猪苗代消防署敷地内）	H28. 3. 1	20W
昭 和 基 地 局	大沼郡昭和村大字下中津川字中島（昭和出張所敷地内）	H28. 3. 1	20W



消防力の整備指針と現有勢力

平成12年消防庁告示第1号の規定に基づき、人口の密度・建築物の構造・気象条件等により定められた本広域の必要とする消防力の比較を表示したものです。

1 施設の基準

区 分	基 準 数			現有数	不足数	充足率
	国の基準	地域の実状に 応じた増減	計			
(1) 署 所	3	10	13	12	1	92.3%
(2) 消 防 用 自 動 車						
① 消 防 ポ ン プ 自 動 車	6	13	19	19	0	100.0%
② は し ご 自 動 車	2	－	2	1	1	50.0%
③ 化 学 消 防 車	(1)	－	(1)	(1)	0	100.0%
④ 救 助 工 作 車	4	－	4	1	3	25.0%
うち 特 別 救 助 隊	1	－	1	1	0	100.0%
⑤ 指 揮 車	6	－	6	6	0	100.0%
(3) 救 急 自 動 車	6	10	16	16	0	100.0%
(4) 特殊車両・非常用消防自動車等						
① 特 殊 車 両	－	－	－	5	－	－
② 広 報 車	－	－	－	13	－	－
③ 非 常 用 消 防 自 動 車	2	－	2	2	0	100.0%
④ 非 常 用 救 急 自 動 車	2	－	2	2	0	100.0%

注1) 化学車は、化学車として運用するほか、ポンプ車運用可能であるためポンプ車に参入

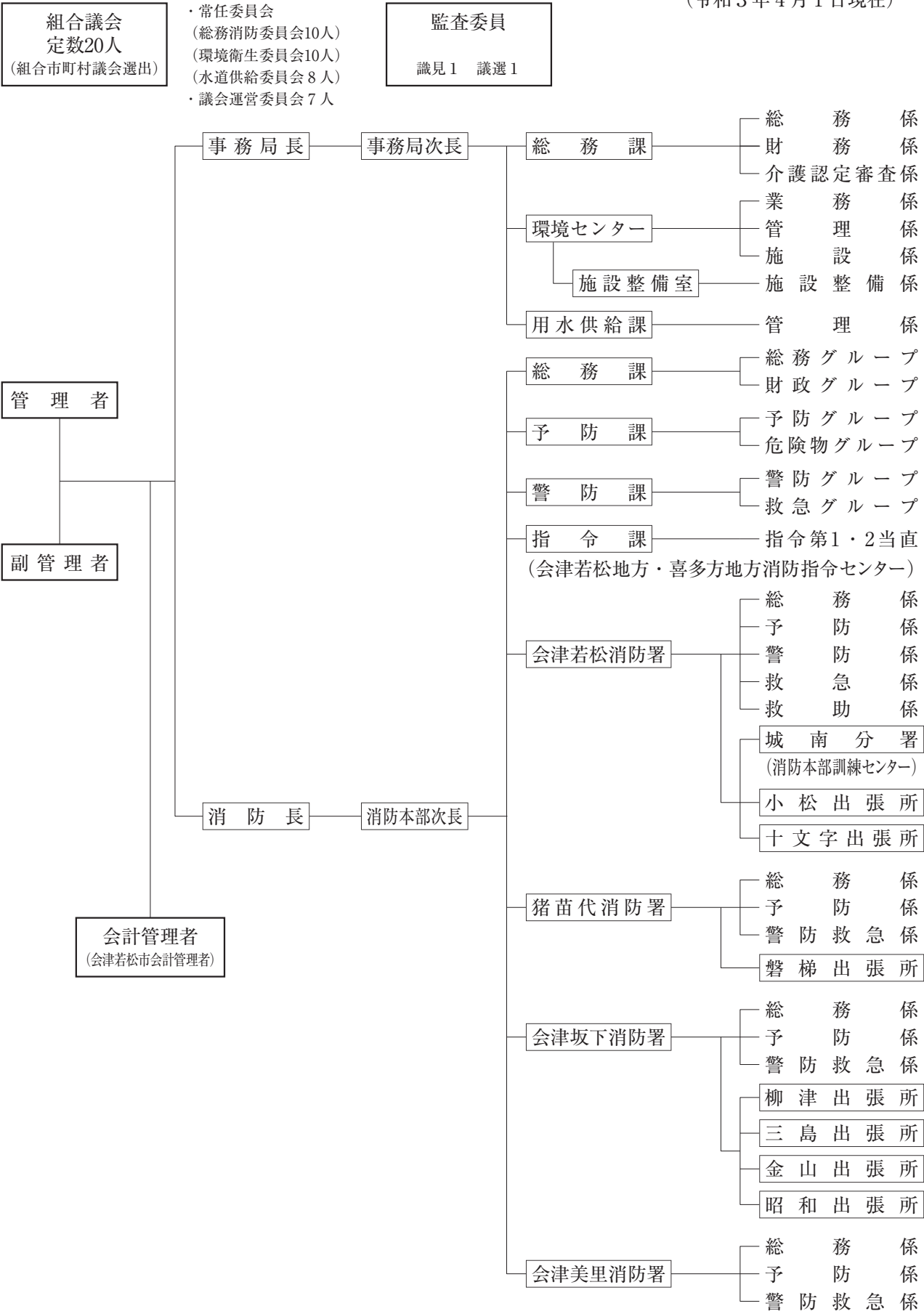
2 人員の基準

区 分	基準台数に対する 人 員 の 基 準	現有台数に対する 人 員 の 基 準	現 有 人 員
消 防 隊 員	257	257	212
救 急 隊 員			
救 助 隊 員	62	15	
指 揮 隊 員	55	55	
予 防 要 員	53	53	※ 51
予防要員のなかで交代勤務員	△ 12	△ 12	△ 20
通 信 員	5	16	14
庶 務 要 員	45	45	44
合 計	465	429	※ 301

(※再任用13名を含む)

会津若松地方広域市町村圏整備組合機構図

(令和3年4月1日現在)



消 防 職 員 配 置 状 況

条例定数 289人

令和3年4月1日現在

所 属		階 級 等	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用職員 (フルタイム)	再任用職員 (短時間)
合 計			289 (※1、※2)	1	3	9	55	59	102	11	48	1	12
消 防 本 部			49	1	1	4	14	8	15	0	5	1	1
消 防 次 長	1		1	1									
総 務 課	16	課 長 1 総 務 グ ル ー プ 財 政 グ ル ー プ	1 9 5			1	1 1	2 3	1 1		5	1	
予 防 課	6	課 長 1 予 防 グ ル ー プ 危 険 物 グ ル ー プ	1 2 3			1	1 2		1 1				
警 防 課	6	課 長 1 警 防 グ ル ー プ 救 急 グ ル ー プ	1 3 2			1	1 1	2 1					
指 令 課	17	課 長 1 情 報 処 理 担 当 指 令 第 1 ・ 第 2 当	1 2 14			1	1 4		1 10				1
派 遣 出 向		遣 出 者	2				2						
消 防 署 ・ 分 署 ・ 出 張 所			240		2	5	41	51	87	11	43		11
会 津 若 松 消 防 署 管 内			105		1	1	20	17	44	5	17		4
会津若松消防署	58	署 長 ・ 副 署 長	2		1	1							
		当 直 長 ・ 副 当 直 長	4				4						
		予 防 係	6				1						
		第 1 ・ 第 2 総 務 係	6				2	1	4		1		4
		第 1 ・ 第 2 予 防 係	8				2		3	1	2		
		第 1 ・ 第 2 警 防 係	10				2		5	1	3		
城 南 分 署	25	第 1 ・ 第 2 救 急 係	12				2	2	4	1	3		
		第 1 ・ 第 2 救 助 係	10				2	2	8	1	1		
		分 署 長 ・ 副 分 署 長	3				3		4		4		
小 松 出 張 所	11	第 1 ・ 2 消 防 係	12				2	2	4	1	3		
		第 1 ・ 2 訓 練 指 導 係	10				2	2	4		4		
十 文 字 出 張 所	11	出 張 所 長	1				1						
		第 1 当 直	5					2	2	1	1		
猪 苗 代 消 防 署 管 内		第 2 当 直	5					2	2		1		
		第 2 当 直	5					2	2		1		
猪 苗 代 消 防 署	26	署 長 ・ 副 署 長	2			1	1						
猪苗代消防署		当 直 長 ・ 副 当 直 長	4				4						
		予 防 係	2				1			1			
		第 1 ・ 第 2 総 務 係	6					2	2		2		2
		第 1 ・ 第 2 予 防 係	4						2	1	1		
		第 1 ・ 第 2 警 防 救 急 係	8					2	4		2		
磐 梯 出 張 所	11	出 張 所 長	1				1						
		第 1 当 直	5					2	2		1		
会 津 坂 下 消 防 署 管 内		第 2 当 直	5					2	2	1			
		第 2 当 直	5					2	2				
会 津 坂 下 消 防 署	28	署 長 ・ 副 署 長	2		1	1	9	22	22	3	14		3
会津坂下消防署		当 直 長 ・ 副 当 直 長	4				4						
		予 防 係	2				1			1			
		第 1 ・ 第 2 総 務 係	6					2	2	1	1		
		第 1 ・ 第 2 予 防 係	4					2	2				
		第 1 ・ 第 2 警 防 救 急 係	10					2	2	1	5		
柳 津 出 張 所	11	出 張 所 長	1				1						
		第 1 当 直	5					2	2		1		
三 島 出 張 所	11	第 2 当 直	5					2	2		1		
		第 2 当 直	5					2	2		1		
金 山 出 張 所	11	出 張 所 長	1				1						
		第 1 当 直	5					2	2		1		
昭 和 出 張 所	11	第 2 当 直	5					2	2		1		
		第 2 当 直	5					2	2		1		
会 津 美 里 消 防 署	26	署 長 ・ 副 署 長	2			2	5	4	9	0	6		2
会津美里消防署		当 直 長 ・ 副 当 直 長	4				4						
		予 防 係	2				1						
		第 1 ・ 第 2 総 務 係	6					2	1		2		2
		第 1 ・ 第 2 予 防 係	4						2		2		
		第 1 ・ 第 2 警 防 救 急 係	8					2	4		2		

※1 出向職員を含めない

※2 再任用職員の内フルタイム職員1名を含める

消防職員階級別勤続年数・年齢

(条例定数 289人)

令和3年4月1日現在

階級等 年数・年齢	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用職員
計	288	1	3	9	55	59	102	11	48	13
【勤続年数別】										
35年以上	9	1	3	4	1					
30年以上35年未満	10			4	5	1				
25年以上30年未満	58			1	48	9				
20年以上25年未満	12				1	11				
15年以上20年未満	25					21	4			
10年以上15年未満	76					16	56	4		
5年以上10年未満	68					1	40	7	20	
1年以上5年未満	24						2		22	
1年未満	6								6	
【年齢別】										
56歳以上60歳以下	9	1	3	3	1	1				
51歳以上55歳以下	15			6	8	1				
46歳以上50歳以下	33				32	1				
41歳以上45歳以下	45				14	31				
36歳以上40歳以下	27					14	13			
31歳以上35歳以下	69					11	55	2	1	
26歳以上30歳以下	53						34	7	12	
21歳以上25歳以下	27							2	25	
18歳以上20歳以下	10								10	
平均年齢	36.2									

消防職員免許資格等取得状況

令和3年4月1日現在

区分	階級等 免許・資格	取得者 総数	令和2年度 取得者	消 防 吏 員							
				消防正 監	消防監	消防司令 長	消防司令	消防司令 補	消防士 長	消防副 士長	消防士
	合 計	2,109	76	5	17	53	441	571	798	66	158
人材育成に 基づく 資格	小 計	1,293	70	5	11	39	306	347	449	39	97
	第1種衛生管理者	9		1			3	4	1		
	安全衛生推進者	41	2			1	21	18	1		
	ガス溶接作業主任者	18				3	8	5	2		
	クレーン運転業務特別教育講習	4							3	1	
	小型船舶免許	39	5		2	3	16	14	2		2
	高所作業車運転免許	7						1	5	1	
	潜水士免許	97			3	2	30	24	25	4	9
	大型自動車第1種免許	198	8	1	2	8	46	50	69	5	17
	中型自動車第1種免許	78						10	51	6	11
	救急救命士	71	3			4	20	18	23	1	5
	予防技術資格者(消防用設備等専門員)	23		1		1	9	10	2		
	予防技術資格者(防火査察専門員)	35	2	1		2	14	12	6		
	予防技術資格者(危険物専門員)	26	1		1		12	10	3		
	予防技術検定合格者(消防用設備等)	35	1				10	17	8		
	予防技術検定合格者(防火査察)	87	12			1	16	28	37	2	3
	予防技術検定合格者(危険物)	41	1			1	11	18	11		
	第一級陸上特殊無線技士	6					4	2			
	第二級陸上特殊無線技士	38		1		4	12	18	3		
	第三級陸上特殊無線技士	232	20		1	1	40	39	98	11	42
	小型移動式クレーン技能講習	52	6			1	6	9	30	3	3
	玉掛技能講習	70	3			2	6	15	38	4	5
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	68	5			3	15	20	30		
	特定化学物質等作業主任者	18	1		2	2	7	5	1	1	
国家資格又は準 消防業務に 関係のある 資格	小 計	349	6		6	3	65	120	134	6	15
	消防設備士甲種(1類)	2					1	1			
	消防設備士甲種(3類)	1						1			
	消防設備士甲種(4類)	1						1			
	消防設備士乙種(4類)	3						2	1		
	消防設備士乙種(6類)	17				1	4	5	6	1	
	消防設備士乙種(7類)	1						1			
	危険物取扱者甲種	1						1			
	危険物取扱者乙種(1類)	31	1		1		5	13	11		1
	危険物取扱者乙種(2類)	29	1		1		5	12	9		2
	危険物取扱者乙種(3類)	25			1		5	11	7		1
	危険物取扱者乙種(4類)	180	4		1	2	33	51	79	5	9
	危険物取扱者乙種(5類)	21			1		5	8	6		1
	危険物取扱者乙種(6類)	37			1		7	13	15		1
	小 計	467				11	70	104	215	21	46
取得できる資格等 消防業務に 関係のある	JPTECプロバイダー修了者	181				2	31	36	79	10	23
	JPTECインストラクター修了者	26				2	9	5	9		1
	Rescue3 ロープレスキュー	32				1	8	7	15		1
	Rescue3 ウォーターレスキュー	12				1	3	3	5		
	チェーンソー作業従事者	8				1	2		4	1	
	山岳レスキュー技術認定	8				1	3	3	1		
	B L S 講習修了者	172				2	9	38	92	10	21
	I T L S 修了者	28				1	5	12	10		

消 防 職 員 教 養 状 況

令和3年4月1日現在

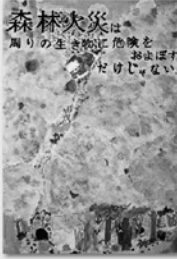
階 級 入校区分				総 数	令和2 年度研修者	消 防 吏 員							
						消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
実 員				288		1	3	9	55	59	102	11	48
消 防 大 学 校	小 計			25	3	1	3	8	13				
	本	科											
	警 防 科			4				2	2				
	予 防 科			4	1		1		3				
	救 急 科												
	救 助 科			2			1		1				
	上 級 幹 部 科												
	幹 部 研 修 科												
	幹 部 科			7			1	6					
	火 災 調 査 科			2		1			1				
新 任 教 官 科			3	1				3					
査察業務マネジメントコース				3	1			3					
福 島 県 消 防 学 校	小 計			1,092	76	4	14	51	286	264	360	28	85
	初 任 科			277	8	1	3	8	54	56	98	11	46
	警 防 科			12					2	3	7		
	予 防 科												
	査 察 科			18					6	8	2		2
	救 助 科			29	2			2	8	5	12	1	1
	水 難 救 助 科			3						1	2		
	山 岳 救 助 科			2					2				
	危 険 物 科			14	2			2	2	6	4		
	火 災（原因）調 査 科			23	2		2	3	3	9	5	1	
	林 野 火 災 対 策 科			3					2	1			
	特 殊 災 害 対 策 科			11	2			1	3	4	3		
	指 揮 隊 長 科			37	4			3	31	3			
	初 級 幹 部 科			41	4				12	9	20		
	中 級 幹 部 科			25			1		10	14			
	救 急 I 課 程			35		1	3	9	20	2			
	救 急 II 課 程			35		1	3	9	20	2			
	救 急 標 準 課 程			48					35	13			
	救 急 科			168	3					38	90	10	30
	救急救命士養成補助教育科			48	3			1	16	12	19		
	救急救命士気管挿管講習			10				3	7				
	救急救命士卒後研修			12				2	10				
	救急救命士処置拡大講習			67	25				11	26	26		4
	は し ご 車 運 用 科			20	2		1	2	5	4	7	1	
	ポ ン プ 操 法 指 導 員 科			9	2		1			1	5	1	1
	情 報 処 理 科			5				2	3				
放 射 線 基 礎 研 修			134	15	1		4	24	47	55	2	1	
機 関 科			6	2						5	1		
そ の 他	小 計			227	20	2	3	11	98	62	39	4	8
	救 急 救 命 東 京 研 修 所			48	3			4	18	12	14		
	東京消防庁救急救命士養成課程			1					1				
	救急救命士薬剤投与追加講習			16				1	11	3	1		
	指導救急救命士養成研修			8	1				7	1			
	福島県自治研修センター等			154	16	2	3	6	61	46	24	4	8

各種相互応援協定

協 定 項 目	協 定 先	締 結 年 月 日	協 定 内 容
福島県広域消防相互応援協定	県 内 11 消 防 本 部	平成 9 年12月26日	火災、救急、その他の災害
火災原因調査に係る相互 応援協定	県 内 11 消 防 本 部	平成11年12月27日	大規模、又は特異な火災における原因調査
火災・救急・その他災害 相互応援協定	喜多方地方広域市町村圏組合	昭和47年12月 1 日	火災、救急、その他の災害
	南会津地方広域市町村圏組合	昭和49年 7 月 1 日	火災、救急、その他の災害
	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合	昭和49年 8 月 1 日	火災、救急、その他の災害
	福 島 市	昭和50年 8 月 1 日	火災、救急、その他の災害
磐越自動車道消防相互 応援協定	郡 山 地 方 広 域 消 防 組 合	平成 3 年 7 月 5 日	火災、救急、その他の災害
	安 達 地 方 広 域 行 政 組 合	平成 3 年 7 月 5 日	火災、救急、その他の災害
	い わ き 市	平成 7 年 7 月22日	火災、救急、その他の災害
	喜多方地方広域市町村圏組合	平成 8 年10月17日	火災、救急、その他の災害
消防団相互の応援協定	圏 域 内 10 市 町 村	昭和54年11月15日	火災、その他の災害
災害通報に関する協定	圏域内ハイヤー・タクシー業者	昭和54年12月15日	火災、救急、その他の災害通報
ガス漏れ及び爆発事故の防 止対策に関する業務協約	県 内 11 消 防 本 部	平成 9 年12月26日	火災、救急、その他の災害
クレーン車の協力に関す る協定	圏域内民間クレーン業者	昭和59年 8 月21日	中高層建築物火災等の災害及び 事故・人命救助
災害時における無人航空 機活用に関する協定	株 式 会 社 南 進 測 量	平成29年 7 月31日	大規模災害時における被害状況 調査及び救助活動時の情報収集
災害時における無人航空 機活用に関する協定	株 式 会 社 ス ペ ー ス ワ ン	令和 3 年 3 月25日	大規模災害時における被害状況 調査及び救助活動時の情報収集 (水中ドローンを含む)

2021年 防火カレンダー

(2020年会津若松地方広域消防本部防火ポスター展入賞作品)

優秀賞  会津若松市立鶴城小学校 新井田 涼 成	優秀賞  会津若松市立一貫小学校 岩 崎 光 輔	優秀賞  会津美里町立本郷小学校 山 田 莉 緒	優秀賞  会津若松市立荒瀬小学校 菅 井 惇 平	優秀賞  会津若松市立永和小学校 江 川 凜 音
最優秀賞				
会津若松地方森林組合代表理事組合長賞  会津若松市立松長小学校 鹿 目 隼 斗	東北電力株式会社会津若松支社長賞  会津若松市立荒瀬小学校 諏 江 琴 葉	福島民報社会津若松支社長賞  会津若松市立荒瀬小学校 坂 内 愛 莉	若松ガス株式会社賞  磐梯町立磐梯第二小学校 森 島 陸	
福島県石油商業組合会津若松支部長賞  磐梯町立磐梯第二小学校 遠 藤 南 雅	会津若松地方危険物安全協会会長賞  磐梯町立磐梯第二小学校 加 藤 歩	会津若松市立荒瀬小学校 白 井 る な 福島民友新聞社会津若松支社長賞  会津若松市立城南小学校 上 野 航 葵	会津若松地方防火管理者会長賞  会津若松ガゼリオ学園小学校 鈴 木 真 歩	会津若松地方消防設備協会会長賞  磐梯町立磐梯第一小学校 佐 藤 夕 陽

1	2	3	4	5	6
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7	8	9	10	11	12
日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

全国の主な行事

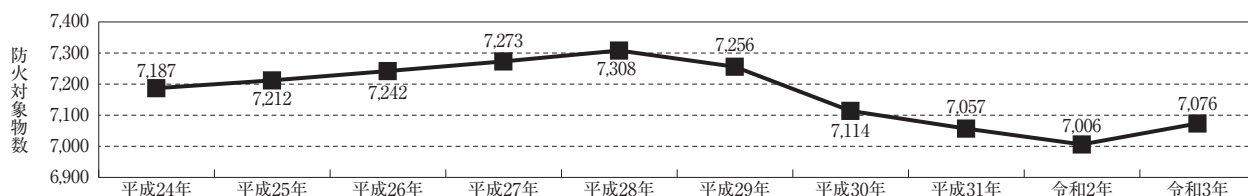
1月初旬 年始特別警戒	3月1日~7日 春の火災予防運動	6月第2週 危険物安全週間	11月9日 119番の日
1月6日 消防出初式	3月7日 消防記念日	9月1日 防災の日	11月9日~15日 秋の火災予防運動
1月26日 文化財防火デー	4月、11月 林野火災防止月間	9月9日 救急の日	12月中旬 年末特別警戒

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部

防 火 対 象 物 数

(令和3年4月1日現在)

市町村名 防火対象物の区分		会津若松市	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村	柳津町	三島町	金山町	昭和村	会津美里町	合計	令和2年	前年比
1	イ 劇場・映画館等	7			1							8	8	0
	ロ 公会堂・集会場	50	5	6	13	4	3	2	7	2	14	106	107	△1
2	イ キャバレー・クラブ等				1							1	2	△1
	ロ 遊技場・ダンスホール	19		2	2						1	24	24	0
	ハ 性風俗関連店舗等													0
	ニ カラオケボックス等	6			1							7	7	0
3	イ 待合・料理店等	5			3						3	11	11	0
	ロ 飲食店	176	7	49	29		3	2	2	1	3	272	299	△27
4	百貨店・マーケット等	290	2	34	42	3	4	1	1	2	22	401	402	△1
5	イ 旅館・ホテル等	63	26	132	5	1	13	9	8	3	6	266	275	△9
	ロ 共同住宅等	1,601	8	53	80	1	6	7	9	6	57	1,828	1,742	86
6	イ 病院・診療所等	96		11	6		2	1	1		7	124	124	0
	ロ 救護・乳児院・認知症グループホーム等	65	1	10	8	3	2	1	2	1	12	105	105	0
	ハ 老人福祉施設・地域活動支援センター等	123	5	21	17	4	4	3	4	1	16	198	199	△1
	ニ 幼稚園・特別支援学校	4	1	1	2	1						9	9	0
7	小 学 校 等	131	5	10	16	3	6	4	6	5	22	208	211	△3
8	図書館・博物館・美術館	13	1	5	1	1	4		2	2	2	31	35	△4
9	イ 蒸気・熱気浴場等													0
	ロ 公衆浴場	2			1			2	2	1	3	11	12	△1
10	停 車 場 等	3										3	3	0
11	神社・寺院・教会等	70	1	8	4	1	2		1		8	95	95	0
12	イ 工 場 ・ 作 業 場	618	56	44	121	32	21	13	10	10	124	1,049	1,043	6
	ロ 映画・テレビスタジオ													0
13	イ 車 庫 ・ 駐 車 場	45	5	12	8	3	9	7	8	6	12	115	113	2
	ロ 格 納 庫	1									1	2	2	0
14	倉 庫	422	63	49	63	16	8	9	12	10	94	746	728	18
15	前項に該当しない事業場	450	33	56	74	12	34	11	14	12	61	757	762	△5
16	イ 特定対象物が存在する複合対象物	385	5	30	34	5	11	7	9	4	21	511	498	13
	ロ 上記以外の複合対象物	121	3	6	4		1	1	1		7	144	156	△12
17	文 化 財	18	5	7	2	1	1		1		7	42	32	10
18	延長50m以上のアーケード	2										2	2	0
合 計		4,786	232	546	538	91	134	80	100	66	503	7,076	7,006	70



消防法第8条該当防火対象物数

(令和3年4月1日現在)

防火対象物の区分		市町村名	会津若松市	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村	柳津町	三島町	金山町	昭和村	会津美里町	合計
1	イ	劇場・映画館等	7			1							8
	ロ	公会堂・集会場	46	5	6	10	3	2	2	7	2	14	97
2	イ	キャバレー・クラブ等				1							1
	ロ	遊技場・ダンスホール	16		2	1						1	20
	ハ	性風俗関連店舗等											
	ニ	カラオケボックス等	6			1							7
3	イ	待合・料理店等	5			3	1					2	11
	ロ	飲食店	176	6	42	20	1	3	1	2	1	3	255
4		百貨店・マーケット等	253	2	22	36		2		1	1	15	332
5	イ	旅館・ホテル等	57	15	75	3	1	11	7	6	1	5	181
	ロ	共同住宅等	104	1	5	1							111
6	イ	病院・診療所等	31			2			1	1		1	36
	ロ	救護・乳児院・認知症グループホーム等	58	1	9	8	3	2	1	2	1	12	97
	ハ	老人福祉施設・地域活動支援センター等	80	4	8	10	3	4	2	1	1	13	126
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4	1	2	2	1						10
7		小学校等	49	5	10	6	3	2		1		8	84
8		図書館・博物館・美術館	14	1	6			2		1			24
9	イ	蒸気・熱気浴場等											
	ロ	公衆浴場				1			1	1		3	6
10		停車場等	1										1
11		神社・寺院・教会等	6		2	4						1	13
12	イ	工場・作業場	53	3	5	19	3	2				12	97
	ロ	映画・テレビスタジオ											
13	イ	車庫・駐車場											
	ロ	格納庫											
14		倉庫	11								3		14
15		前項に該当しない事業場	85	4	16	13		3	1	4	7	12	145
16	イ	特定対象物が存在する複合対象物	147	3	12	21	4	4	5	8		14	218
	ロ	上記以外の複合対象物	7	1		1	2						11
17		文化財	3		4								7
18		延長50m以上のアーケード											
合計			1,219	52	226	164	25	37	21	35	17	116	1,912

予防

立 入 検 査 状 況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

市町村名 防火対象物の区分		会津若松市	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村	柳津町	三島町	金山町	昭和村	会津美里町	合計
1	イ 劇場・映画館等											
	ロ 公会堂・集会場	7	1	1	3		3	1	1	2	2	21
2	イ キャバレー・クラブ等											1
	ロ 遊技場・ダンスホール	3									1	4
	ハ 性風俗関連店舗等											
	ニ カラオケボックス等				1							1
3	イ 待合・料理店等				1						3	4
	ロ 飲食店	25		9			2	1		1	3	41
4	百貨店・マーケット等	26	2	10	17		3			2	7	67
5	イ 旅館・ホテル等	19	16	24			12	6	3	1	3	84
	ロ 共同住宅等		6	1	11		6	4	3	5		36
6	イ 病院・診療所等	3					2	1			3	9
	ロ 救護・乳児院・認知症グループホーム等	1		5	1		2			1	10	20
	ハ 老人福祉施設・地域活動支援センター等	2		6			4	3		1	8	24
	ニ 幼稚園・特別支援学校	1			1							2
7	小学校等	2		3			6	7	1	5	11	35
8	図書館・博物館・美術館	2	1	4			3		1	2		13
9	イ 蒸気・熱気浴場等											
	ロ 公衆浴場							2	1	1		4
10	停車場等											
11	神社・寺院・教会等	1										1
12	イ 工場・作業場	36	8	3	5	6	13	3	9	9	11	103
	ロ 映画・テレビスタジオ											
13	イ 車庫・駐車場	2	1				4	2	4	6		19
	ロ 格納庫											
14	倉庫	4	1		2		4	6	10	8	4	39
15	前項に該当しない事業場	1	8	4	2		27	6	6	12	2	68
16	イ 特定対象物が存在する複合対象物	34		3	2		11		3	4	1	58
	ロ 上記以外の複合対象物	1										1
17	文化財	11	5	7	2	1			1		6	33
18	延長50m以上のアーケード											
合 計		181	49	80	48	7	102	42	43	60	75	687

高 層 建 築 物 数

(令和3年4月1日現在)

予
防

階 数 市町村名	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19 以 上	計
会津若松市	72	40	14	13	5	10	4	4	3	4	1	1				171
磐 梯 町		1														1
猪 苗 代 町	6	5	1					1		1				1		15
会津坂下町	6															6
湯 川 村																0
柳 津 町																0
三 島 町																0
金 山 町	1	2														3
昭 和 村																0
会津美里町																0
計	85	48	15	13	5	10	4	5	3	5	1	1	0	1	0	196

消 防 同 意 件 数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

市町村名 申請区分	会津若松市	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村	柳津町	三島町	金山町	昭和村	会津美里町	合計	令和元年度	前年比
新 築	159	10	24	18	6	1			1	10	229	234	△ 5
増 築	4	1		1	1	1			1	4	13	34	△ 21
改 築											1	1	0
移 転													
修 繕													
模 様 替													
用 途 変 更	1		2			1					4	6	△ 2
そ の 他											0	14	△ 14
計	164	11	26	19	7	3	0	0	2	14	246	289	△ 43

消 防 ク ラ ブ の 状 況

(令和3年4月1日現在)

市町村名 クラブ区分	会津若松市	磐梯町	猪苗代町	会津坂下町	湯川村	柳津町	三島町	金山町	昭和村	会津美里町	合計
幼 年 消 防 ク ラ ブ	7	1	2	2	1	2	1	2	1	4	23
	256	31	326	107	58	63	32	11	17	121	1,022
少 年 消 防 ク ラ ブ	12	2	1	2	2	2	1	2	1	4	29
	394	39	22	68	27	31	10	15	11	162	779
女 性 防 火 ク ラ ブ	8	－	1	－	1	1	－	1	1	－	13
	94	－	112	－	36	43	－	409	233	－	927

上段：クラブ数 下段：クラブ員数



【第53回 自衛消防隊消火競技大会】

※コロナ禍のため、規模を縮小し、消火器の部のみ実施

危険物行政について

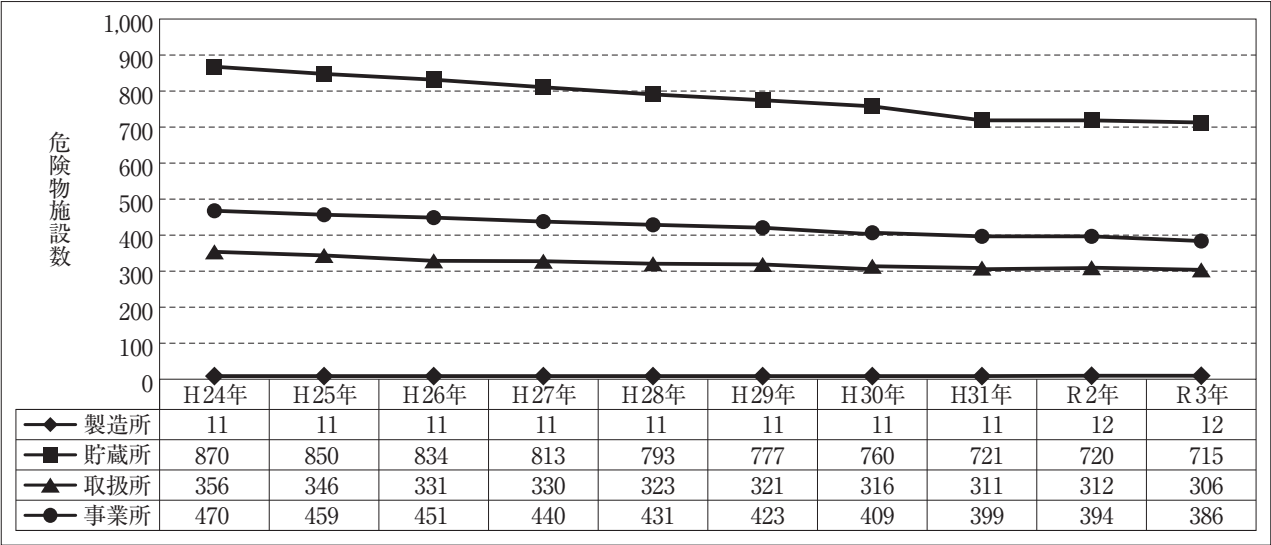
令和3年4月1日現在における当消防本部管内の危険物施設数は、1,033施設、事業所数は、386事業所となっています。

危険物施設数を許可区分別にみると、地下タンク貯蔵所が316施設（30.6%）と最も多く、次いで移動タンク貯蔵所が204施設（19.7%）、一般取扱所が161施設（15.6%）の順となっています。

市町村別危険物施設数

令和3年4月1日現在

製造所別 署・市町村別		製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地下 タンク 貯蔵所	簡易 タンク 貯蔵所	移動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	鉄道・船舶 給油取扱所	自家用 給油取扱所	一 般 取 扱 所	合 計	事 業 所 数
会津若松署	会津若松市	11	63	36	10	150		120	2	40	3	31	70	536	201
	湯川村		1	1		6		2		1			2	13	6
猪苗代署	猪苗代町		4	12	2	79	1	31		12	1	7	23	172	71
	磐梯町		10	15	1	17		5	2	3		4	11	68	12
会津坂下消防署	会津坂下町		8	1	3	23		18		7		8	16	84	35
	柳津町	1	3	7		9		7		3		1	13	44	11
	三島町		1			4		2		1	1		3	12	4
	金山町		1		1	6		7		5	1	1	12	34	11
	昭和村			1		2		2		2			2	9	5
会津美里署	会津美里町		7	2		20		10		9		4	9	61	30
合 計		12	98	75	17	316	1	204	4	83	6	56	161	1,033	386



令和3年4月1日現在における危険物施設の総数は、1,033施設（完成検査済施設数）であり前年同期の1,044施設と比較し11施設減少しました。過去10年間の施設別の推移をみると製造所については1施設増で、貯蔵所・取扱所にあつては減少傾向を示しています。事業所数についても減少傾向を示しており、8事業所減少となりました。

類別危険物施設数

令和3年4月1日現在

製造所別 類別	単 独						混 在	計
	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類		
製 造 所	1	1		5			5	12
屋 内 貯 蔵 所	1	3	2	86			6	98
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所				75				75
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所			2	15				17
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所				316				316
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				1				1
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		1		203				204
屋 外 貯 蔵 所				4				4
給 油 取 扱 所				83				83
鉄 道 ・ 船 舶 給 油 取 扱 所				6				6
自 家 用 給 油 取 扱 所				56				56
一 般 取 扱 所		2		157			2	161
合 計	2	7	4	1,007			13	1,033

※ 単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し、又は取扱っている製造所等

混在とは、類を異にする危険物を貯蔵し、又は取扱っている製造所等

類別の危険物施設の推移（過去10年間）

年 別 類別	単 独						混 在	計
	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類		
平成24年	3	7	3	1,209		2	12	1,236
平成25年	3	7	4	1,180		2	11	1,207
平成26年	3	7	4	1,149		2	11	1,176
平成27年	3	7	4	1,127		1	12	1,154
平成28年	3	7	4	1,100		1	12	1,127
平成29年	3	7	4	1,082		1	12	1,109
平成30年	3	7	4	1,061		1	11	1,087
平成31年	2	7	4	1,019			11	1,043
令和2年	2	7	4	1,017			14	1,044
令和3年	2	7	4	1,007			13	1,033

危険物

市町村別危険物施設申請・届出数

令和2年4月1日～令和3年3月31日

申請・届出別 署・市町村別		設 置		変 更		他許可行政庁から転入	他許可行政庁に転出	完成検査前検査申請	仮使用承認申請	仮貯蔵・仮取扱承認申請	予防規程認可申請	譲渡引渡届	品名数量倍数変更届	廃止届	保安監督者選解任届	在庫管理等計画届	資料提出届	合 計
		許可申請	完成検査申請	許可申請	完成検査申請													
会津若松消防署	会津若松市	4	4	41	35	1		1	30	8	12	22	6	22	29		119	334
	湯川村	1	1	1	1				1								2	7
猪苗代消防署	猪苗代町		1	9	6	2		1	2		2	3		2	5		25	58
	磐梯町			6	6				6					3	1		7	29
会津坂下消防署	会津坂下町	1		6	5				4	2	2			1	6	4	28	59
	柳津町		5	4											9		10	28
	三島町			1	1				1		2	9			3		3	20
	金山町	1	1	1	1					2					10		25	41
	昭和村																	0
会津美里消防署	会津美里町			3	3				2			1					9	18
合 計		7	12	72	58	3	0	2	46	12	18	35	6	28	63	4	228	594

市町村別危険物施設立入検査状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

製造所別 署・市町村別		製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
会津若松消防署	会津若松市	11	23	24	4	19		6	1	9	27	124
	湯川村							2		1		3
猪苗代消防署	猪苗代町		1			11		20	1	9	9	51
	磐梯町		5	2		4		3		1	2	17
会津坂下消防署	会津坂下町					2		13		9	3	27
	柳津町	1	2	4		7		5		3	11	33
	三島町		1			5		2		2	3	13
	金山町		1			2		5		4	5	17
	昭和村			1				2		1	2	6
会津美里消防署	会津美里町					1		4		8	3	16
合 計		12	33	31	4	51	0	62	2	47	65	307

危険物



火災

火 災 状 況

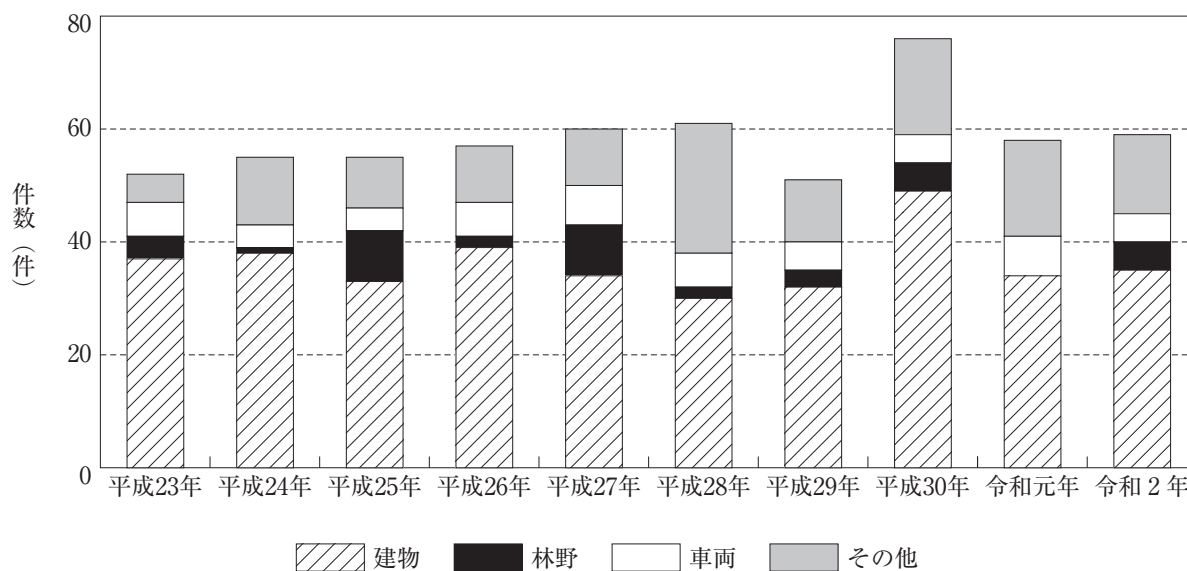
火災件数	59件	前年に比べ1件の増(前年58件)
建物火災	35件	前年に比べ1件の増(前年34件)
死 者	3人	前年に比べ3人の減(前年6人)
負 傷 者	9人	前年に比べ11人の減(前年20人)

出火原因	1 位	放火	7 件
	2 位	ストーブ	5 件
	3 位	電気機器・電気装置	4 件

1 火災件数の推移

火災件数は59件で、前年と比較して1件増加となりました。過去10年間で火災件数が最も少なかった年は平成23年の52件で、最も多かった年は平成30年の76件であり、令和2年は過去10年間で4番目に火災件数が多い年となりました。

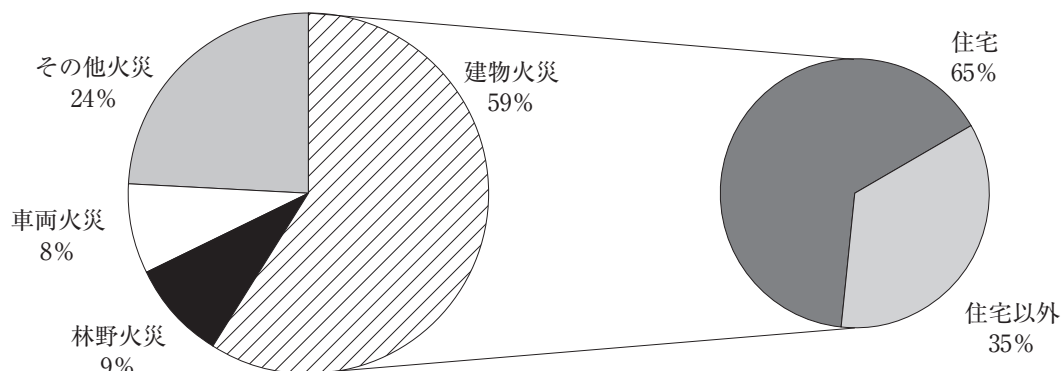
出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、3.28件／万人となり、福島県平均2.62件／万人や全国平均2.72件／万人より高い数値となりました。



2 火災種別の内訳と住宅火災

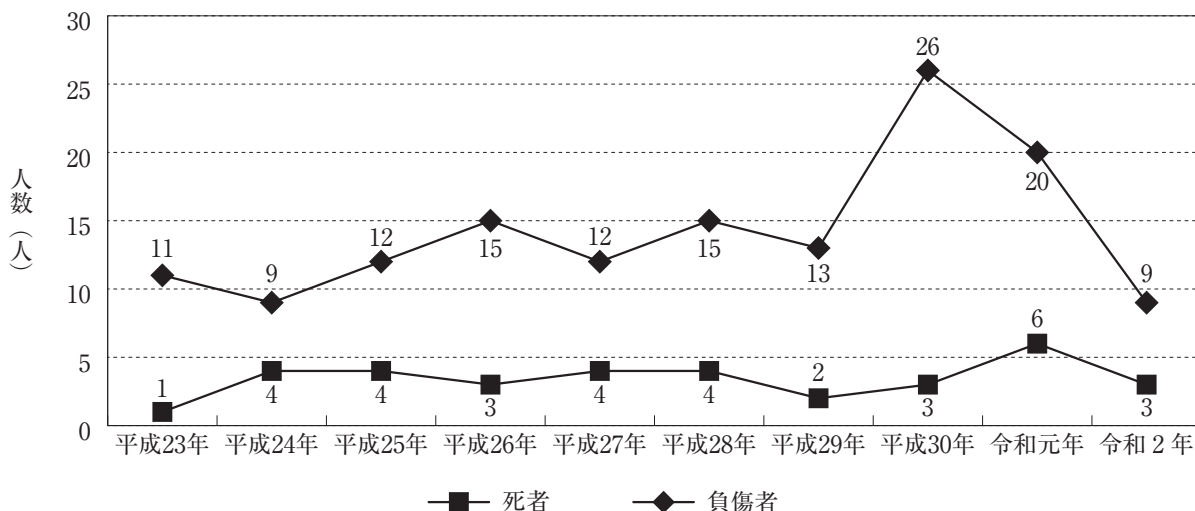
火災種別にみると、建物火災が35件、林野火災が5件、車両火災が5件、その他火災が14件となりました。

建物火災について火元の用途別にみると、住宅火災（共同住宅及び併用住宅を含む）が23件となり、建物火災全体の約65%を占めています。



3 火災による死者等の状況

令和2年中の火災による死者数は3人で、前年に比べ3人減少しました。また、年齢・性別では、60歳代女性1名、60歳代男性2名となっており、全てが応急消火義務者でした。火災による負傷者は9人で、前年に比べると11人減少しました。



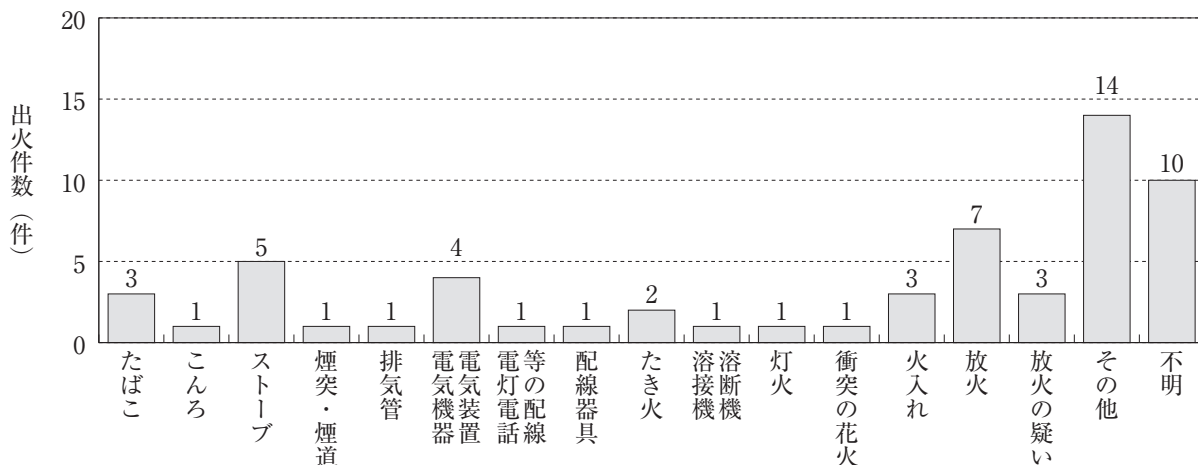
4 焼損面積及び損害額

火災における焼損面積は、建物床面積2,773㎡、建物表面積520㎡、林野245 a となりました。前年と比較すると建物床面積591㎡増加、建物表面積180㎡増加、林野245 a 増加と全てにおいて増加となりました。

損害額は9,352万2千円で、前年より2,978万2千円減少しました。これは、前年に6棟が焼損する大規模な建物火災が発生し、損害額が多くなっていたことが要因です。

5 出火原因

出火原因が特定できた中で多い順に、「放火」が7件、「ストーブ」が5件、「電気機器・電気装置」が4件、「たばこ」「火入れ」「放火の疑い」が同数で3件となりました。全国的にも主な出火原因の上位は「たばこ」「放火」「放火の疑い」で占めています。



6 建物用途別出火件数

建物用途別	令和2年		令和元年		増減数
		構成比		構成比	
住 宅	23	65%	19	55%	4
一般住宅	18	※ 79%	17	※ 89%	1
併用住宅	4	※ 17%			4
共同住宅	1	※ 4%	2	※ 11%	△ 1
工 場 ・ 作 業 場	2	6%	2	6%	
倉 庫	2	6%	2	6%	
飲 食 店	1	3%			1
店 舗	2	6%			2
物 置	1	3%	2	6%	△ 1
複 合 用 途			2	6%	△ 2
そ の 他	4	11%	7	21%	△ 3
合 計	35	※2 100%	34	※2 100%	1

※ 住宅における構成比

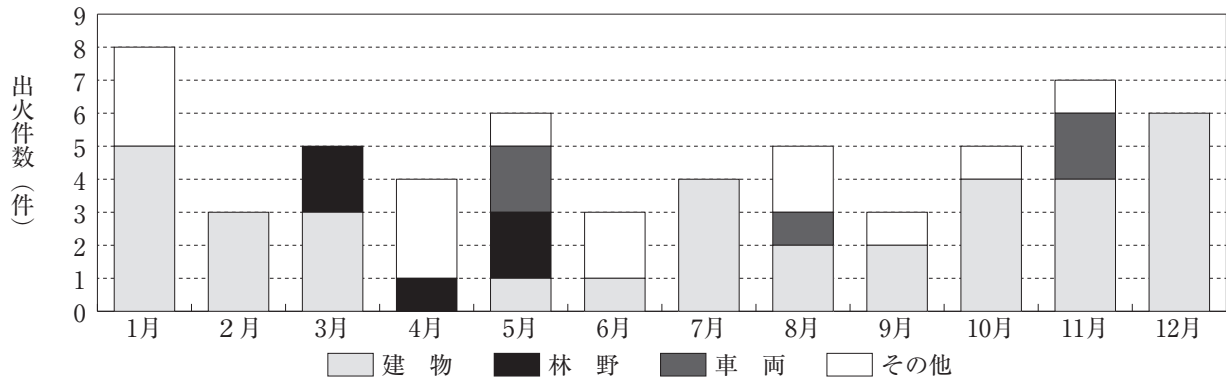
※ 2 比率のため端数調整

7 住宅火災（共同住宅及び併用住宅を含む）における出火場所と出火原因の関係

原因 出火箇所	た ば こ	こ ん ろ	ス ト ー ブ	煙 突 ・ 煙 道	電 気 機 器 装 置	灯 火	そ の 他	不 明	合 計
居 室 等	1		4		1	1	1	2	10
ト イ レ					1				1
玄 関	1				1				2
台 所 等		1		1				1	3
ベ ラ ン ダ							1		1
外 周 部							1		1
空 家								2	2
倉 庫						1			1
不 明								2	2
合 計	2	1	4	1	3	2	3	7	23

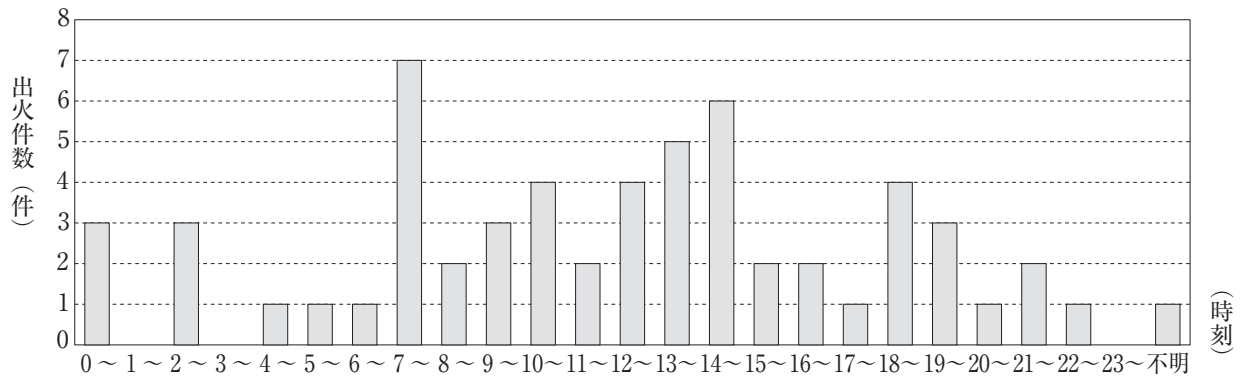
8 月別火災種別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建 物	5	3	3		1	1	4	2	2	4	4	6	35
林 野			2	1	2								5
車 両					2			1			2		5
その他	3			3	1	2		2	1	1	1		14
合 計	8	3	5	4	6	3	4	5	3	5	7	6	59

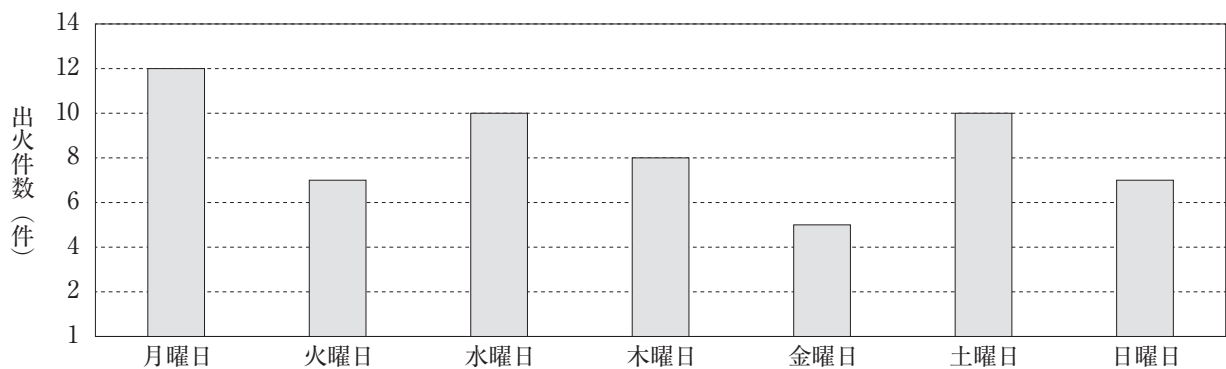


火
災

9 時間別出火件数



10 曜日別出火件数



令和2年（1月1日～12月31日）火災総括表

種 別 市町村別	出 火 件 数							焼 損 棟 数									り 災 世 帯 数	火 災 に よ る 死 者	うち 自 殺 者	負 傷 者 数	
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計	令 和 元 年	増 減	火元建物				延焼建物				合 計					
								全 焼	半 焼	部 分 焼	ほ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ほ や						
会津若松市	23			6	29	28	1	6	2	4	11				8	1	32	20	1		6
湯 川 村				1	1	2	△1														
猪 苗 代 町	4	4	1	2	11	6	5	1				3	1		4		9	2			2
磐 梯 町			2	1	3	6	△3														
会津坂下町	3		1	1	5	2	3	3							1		4	1			
柳 津 町			1		1	4	△3														
三 島 町	1				1		1					1					1	1			
金 山 町		1		1	2	2															
昭 和 村						3	△3														
会津美里町	4			2	6	5	1	3	1				5	1	4		14	5	2		1
合 計	35	5	5	14	59	58	1	13	3	4	15	6	1	17	1	60	29	3			9

令 和 元 年	34		7	17	58			10	1	12	11	2	2	4	2	44	35	6		20
増 減	1	5	△2	△3	1			3	2	△8	4	4	△1	13	△1	16	△6	△3		△11

種 別 市町村別	た ば こ	こ ん ろ	か 風 ま 呂 ど 釜	炉 ・ 焼 却 炉	ス ト ー ブ	こ た つ	ボ イ ラ ー	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 機 器	電 気 装 置	電 灯 ・ 電 話	等 の 配 線	内 燃 機 関	配 線 器 具
会津若松市	2	1			2			1		4					
湯 川 村															
猪 苗 代 町	1				1							1			1
磐 梯 町															
会津坂下町															
柳 津 町									1						
三 島 町					1										
金 山 町															
昭 和 村															
会津美里町					1										
合 計	3	1			5			1	1	4		1			1

令 和 元 年	2	8			3			1		1	2			2
増 減	1	△7			2				1	3	△1			△1

焼 損 面 積			損 害 額 (千円)						
建物 (㎡)		林 野 (a)							
床 面 積	表 面 積		建 物	収容物	林 野	車 両	その他	爆 発	合 計
540	236		14,367	8,611			68		23,046
228	149	243	7,088	829		2	3		7,922
378	19		19,344	2,013		350			21,707
						317			317
				22					22
		2							
1,627	116		37,397	2,436		675			40,508
2,773	520	245	78,196	13,911		1,344	71		93,522

2,182	340		105,627	15,403		1,171	1,101	2	123,304
591	180	245	△ 27,431	△ 1,492		173	△ 1,030	△ 2	△ 29,782

火 遊 び	ラ マ イ ッ タ ー	た き 火	溶 溶 接 断 機 器	灯 火	衝 突 の 火 花	取 灰	火 入 れ	放 火	うち放火自損	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 明	合 計
		1	1				1	3		2	7	4	29
										1			1
		1		1				3			2		11
							1				1	1	3
					1			1				3	5
													1
													1
											2		2
							1				2	2	6
		2	1	1	1		3	7		3	14	10	59

1	2	6		2			2	2		2	16	6	58
△ 1	△ 2	△ 4	1	△ 1	1		1	5		1	△ 2	4	1

昭和47年以降の主な火災事例

発生年月日	出火時分	出火市町村	用 途	全 焼	半 焼 等	死・傷者等	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
S47 5/12	22 : 30	会津若松市	住 宅 非 住 宅	住8、非9	3	死 者 1 負傷者 8	2,625	25,000
S48 4/21	19 : 00	昭 和 村	住 宅	14	3	死 者 1 負傷者 1	933	15,000
4/30	11 : 00	猪 苗 代 町	林 野 原 野	－	－	－	50ha	6,915
S49 5/13	13 : 00	〃	〃	－	－	－	16ha	5,140
7/20	4 : 30	会津本郷町	工 場	1	2	－	496	12,738
S50 8/23	3 : 00	会津高田町	納 屋	3	－	－	307	3,000
10/28	3 : 40	会津若松市	工 場	1	－	－	508	35,000
S51 5/19	2 : 30	〃	工 場	2	－	－	927	61,102
5/28	6 : 10	会津坂下町	店 舗 兼 住 宅	4	4	－	762	22,290
7/10	22 : 30	〃	住 宅	3	1	－	320	7,000
12/ 7	20 : 10	湯 川 村	工 場	－	1	負傷者 1	472	130,000
S52 3/ 3	18 : 15	柳 津 町	旅 館	1	－	－	1,230	55,000
9/ 3	3 : 20	会津坂下町	工 場	1	－	－	1,119	90,000
12/18	4 : 57	会津若松市	旅 館	1	－	死 者 4 負傷者11	2,038	100,000
S53 3/22	23 : 50	柳 津 町	住 宅	1	4	－	413	8,000
S55 9/ 3	0 : 50	会津高田町	共同住宅	1	2	死 者 1 負傷者 3	517	13,000
S57 5/ 9	8 : 00	〃	養 鶏 舎	2	－	－	342	3,700
S59 1/ 1	4 : 15	会津坂下町	寺 院	2	－	－	367	6,800
5/ 7	16 : 23	河 東 町	工 場	1	－	負傷者 1	488	9,710
5/ 9	2 : 50	金 山 町	店 舗	2	－	－	320	8,325
S60 2/16	2 : 20	会津高田町	工 場	2	3	－	402	40,000
4/23	5 : 05	会津若松市	住 宅	1	－	死 者 3 負傷者 1	193	8,000
S62 5/ 9	7 : 35	会津坂下町	工 場	2	－	－	719	14,300
S63 4/24	10 : 30	金 山 町	住 宅	1	2	死 者 1	298	7,740
5/ 2	3 : 28	会津若松市	連続放火6件 全焼1、車両1、その他4				139	129,000
11/ 7	21 : 30	北 会 津 村	農作業所	3	3	－	309	9,910
H元 4/ 4	13 : 25	金 山 町	住 宅	3	－	－	534	11,450
H 3 12/10	16 : 45	猪 苗 代 町	箕輪スキー場東側にて温泉掘削中、可燃性ガスが噴出（地下600mより）し、高さ10mの炎上がる					
H 4 2/12	22 : 10	三 島 町	住 宅	2	－	－	417	8,109
H 5 6/ 9	14 : 30	会津若松市	ホ テ ル	1	1	負傷者 1	923	6,200
9/21	23 : 25	会津坂下町	空 き 家	1	－	負傷者 1	373	16,950

発生年月日	出火時分	出火市町村	用 途	全 焼	半 焼 等	死・傷者等	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
H 6 5/29	1 : 30	会津高田町	連続放火	→ パイプ車庫2ヶ所				
5/31	0 : 24	〃	連続放火	→ パイプ車庫2ヶ所、ビニールハウス1ヶ所				
H 7 6/15	17 : 35	河 東 町	工 場	(爆発)		死 者 1 負傷者 5	194	159,868
11/22	12 : 40	会津若松市	住 宅	2	3	死 者 1	507	4,710
H 8 11/14	2 : 55	会津坂下町	店 舗 兼 住 宅	2	5	負傷者 1	369	19,542
12/31	4 : 45	〃	倉 庫	1	2	－	500	15,130
H 9 5/11	19 : 40	会津若松市	工 場	－	1	－	100	83,746
6/16	1 : 45	金 山 町	住 宅	2	1	－	319	20,933
9/ 7	2 : 03	新 鶴 村	作 業 所	4	－	－	326	35,000
9/19	2 : 40	会津坂下町	工 場	4	4	－	1,116	30,839
H10 2/ 5	5 : 05	会津若松市	工 場	1	－	－	841	36,150
5/ 2	12 : 20	〃	住 宅	2	3	死 者 2	149	2,450
H11 2/24	2 : 10	新 鶴 村	住 宅	3	4	－	495	11,325
12/25	16 : 00	会津若松市	住 宅 兼 倉 庫	1	－	－	483	30,590
H12 8/24	13 : 40	河 東 町	寺 院	1	文化財 八葉寺 阿弥陀堂		46	13,000
9/ 2	2 : 50	会津若松市	店 舗 兼 アパート	3	4	負傷者 1	754	21,015
12/11	4 : 00	会津高田町	住 宅	3	－	－	192	21,369
H13 1/23	9 : 05	猪 苗 代 町	住 宅	1	－	死 者 2	185	56,000
9/ 1	13 : 25	会津坂下町	店 舗 兼 住 宅	3	1	－	797	24,740
H14 1/30	15 : 40	会津若松市	小 学 校	－	1	－	770	72,190
11/18	12 : 20	河 東 町	寺 院	1	会津無門庵 (正法寺別院)		204	26,000
H15 1/ 6	5 : 35	猪 苗 代 町	住 宅	1	－	死 者 2	175	2,900
H16 2/28	2 : 15	会津若松市	住 宅	2	1	死 者 2 負傷者 2	215	10,890
H18 1/24	12 : 45	会津坂下町	中 学 校 体 育 館	1	－	－	964	27,729
11/ 4	2 : 00	猪 苗 代 町	住 宅	1	－	死 者 1 負傷者 1	564	22,572
H19 2/28	0 : 35	会津若松市	飲 食 店	1	2	－	400	51,396
12/27	8 : 50	会津若松市	住 宅	1	1	死 者 1	115	1,698
12/31	13 : 40	会津若松市	駅 舎	－	1	－	77	9,870
H20 3/16	5 : 20	湯 川 村	工 場	－	1	－	1,411	564,413

発生年月日	出火時分	出火市町村	用 途	全 焼	半 焼 等	死・傷者等	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
H20 10/29	18 : 45	会津美里町	神 社	1	－	－	250	34,555
12/16	6 : 20	会津坂下町	住 宅	1	－	死 者 1	160	3,286
H22 2/ 4	6 : 00	会津坂下町	事 務 所	1	－	死 者 1	10	455
5/ 9	17 : 30	昭 和 村	住 宅	1	3	死 者 1 負傷者 1	217	6,133
12/11	4 : 50	会津若松市	住 宅	1	－	死 者 1	274	3,477
H24 1/27	3 : 00	会津美里町	住 宅	2	－	死 者 1	289	26,917
6/17	6 : 15	会津若松市	そ の 他 複合用途	－	1	死 者 1	374	36,733
8/ 9	9 : 30	会津坂下町	畑	－	－	死 者 1	－	－
12/27	12 : 10	会津坂下町	住 宅	1	3	死 者 1	290	4,899
H25 3/18	15 : 40	会津若松市	住 宅	－	1	死 者 1	1	20
5/ 9	15 : 00	柳 津 町	畑	－	－	死 者 1	24 a	25
5/10	15 : 10	柳 津 町	天 然 林	－	－	死 者 1	10 a	－
H26 2/18	5 : 20	会津若松市	住 宅	1	－	死 者 1	46	1,137
2/26	20 : 00	会津美里町	住 宅	1	2	死 者 1 負傷者 1	83	1,209
11/17	1 : 50	会津坂下町	住 宅	1	1	死 者 1 負傷者 4	231	7,747
H27 8/25	22 : 10	会津若松市	住 宅	1	－	死 者 1	96	6,342
10/12	0 : 30	会津若松市	住 宅	2	1	死 者 1	230	14,235
10/31	23 : 45	会津若松市	住 宅	1	4	死 者 1	261	15,507
H28 2/ 1	23 : 00	会津若松市	住 宅	－	1	死 者 1	30	3,354
3/16	12 : 05	会津若松市	作業所兼 住 宅	1	3	負傷者 1	284	13,476
4/ 4	20 : 30	会津若松市	住 宅	1	2	死 者 1 負傷者 1	448	18,505
4/24	10 : 05	会津若松市	店 舗	1	－	死 者 1	121	7,441
11/17	7 : 40	会津美里町	住 宅	2	5	死 者 1	316	6,185
H29 5/ 8	11 : 45	会津坂下町	住 宅	9	3	－	864	57,613
			林 野	飛び火により延焼拡大			10ha	4,604
7/27	3 : 30	会津若松市	住 宅	1	4	死 者 2	328	13,155
H30 5/13	7 : 10	会津若松市	共同住宅	－	2	負傷者 1	130	2,265
7/23	3 : 00	柳 津 町	共同住宅	－	1	死 者 1 負傷者 1	71	9,270
10/ 1	5 : 45	会津坂下町	住 宅	－	1	死 者 1	－	72
11/ 9	23 : 45	会津若松市	住 宅	2	4	死 者 1 負傷者 1	621	33,530
H31 2/15	2 : 30	柳 津 町	寄 宿 舎	3	3	死者2	565	52,769
2/22	23 : 30	猪 苗 代 町	住 宅	1	－	死者1	98	1,719
3/24	9 : 00	会津若松市	住 宅	－	1	死者1	－	12

発生年月日	出火時分	出火市町村	用 途	全 焼	半 焼 等	死・傷者等	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
R元 12/30	15：40	会津美里町	住 宅	－	1	死 者1 負傷者2	17	3,764
R 2 1/ 6	5：30	会津美里町	住 宅	3	－	死 者1	270	3,483
1/17	4：00	会津美里町	住 宅	2	2	死 者1	1,002	28,192
12/22	14：55	会津若松市	住 宅	1	4	死 者1	203	2,771

(備考) 死者が生じたもの(自損又は30日死者を除く)、5世帯以上がり災したもの、公共施設の建物火災(公共住宅は除く)、危険物に係る事故を掲げた。



【令和2年度 水難救助訓練（水中ドローン検証）】



【令和2年度 土湯トンネル防災訓練】

各種災害出動件数の推移

種 別 \ 年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
火 災 出 動 件 数	69件	53件	83件	61件	60件
救 助 出 動 件 数	102件	79件	102件	101件	92件
そ の 他 の 出 動 件 数	364件	333件	388件	352件	283件
計	535件	465件	573件	514件	435件

市町村別災害出動件数

令和2年1月1日～令和2年12月31日

種 別 地域別	火 災	救 助	その他	合 計
会 津 若 松 市	29	54	176	259
磐 梯 町	3	2	7	12
猪 苗 代 町	11	12	35	58
会 津 坂 下 町	5	10	17	32
湯 川 村	1	1	3	5
柳 津 町	1	3	4	8
三 島 町	1	1	2	4
金 山 町	2	3	11	16
昭 和 村			1	1
会 津 美 里 町	6	6	23	35
高 速 道 路			3	3
管 轄 外	1		1	2
合 計	60	92	283	435

月別火災出動件数

令和2年1月1日～令和2年12月31日

災害種別 月別	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
1 月	5			3	8
2 月	3				3
3 月	3	2			5
4 月		1		3	4
5 月	1	2	2	1	6
6 月	1			2	3
7 月	4				4
8 月	2		1	2	5
9 月	2			1	3
10 月	4			1	5
11 月	4		2	1	7
12 月	7				7
合 計	36	5	5	14	60

市町村別火災出動状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

災害種別 地 域	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
会 津 若 松 市	23			6	29
磐 梯 町			2	1	3
猪 苗 代 町	4	4	1	2	11
会 津 坂 下 町	3		1	1	5
湯 川 村				1	1
柳 津 町			1		1
三 島 町	1				1
金 山 町		1		1	2
昭 和 村					0
会 津 美 里 町	4			2	6
管 轄 外	1				1
合 計	36	5	5	14	60

月 別 救 助 活 動 状 況

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

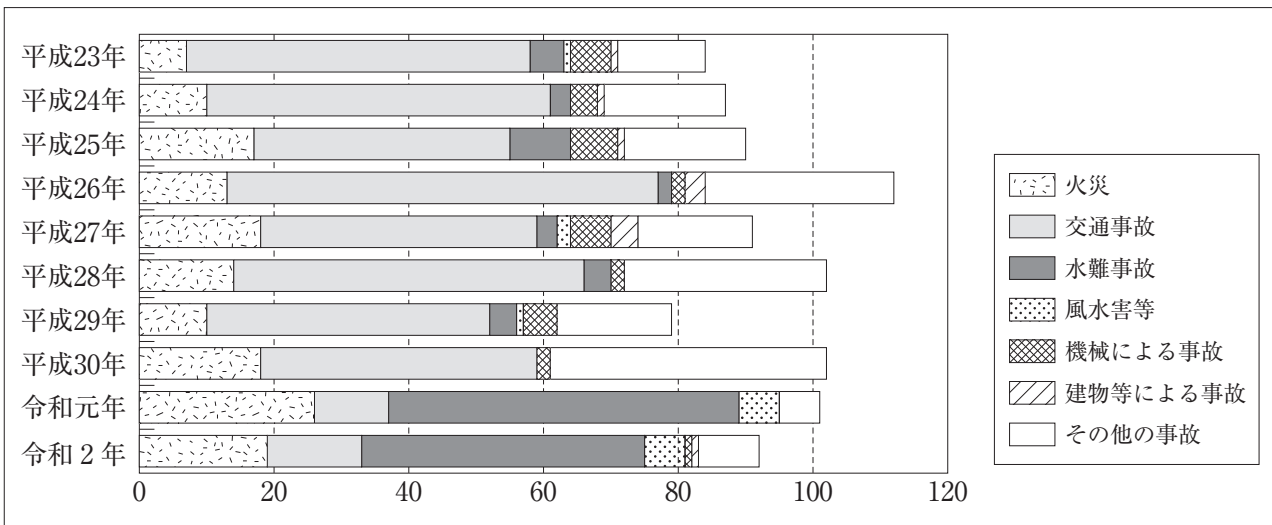
事故種別 月 別	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合 計
	建 物	建物以外									
1 月	2		2								4
2 月	1		3								4
3 月			4				2			2	8
4 月			4	1						2	7
5 月	1		6				1			1	9
6 月	1		6				3				10
7 月			3	2	1		1			1	8
8 月	1		3	1		1	1			2	9
9 月			3	1			1			4	9
10 月	3		2	1						5	11
11 月			5							1	6
12 月	5		1							1	7
合 計	14	0	42	6	1	1	9	0	0	19	92

市町村別救助活動状況

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

事故種別 地域別	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合 計
	建 物	建物以外									
会津若松市	13		20	4			8			9	54
磐 梯 町			2								2
猪 苗 代 町			9			1				2	12
会津坂下町			6	1			1			2	10
湯 川 村			1								1
柳 津 町			2							1	3
三 島 町				1							1
金 山 町					1					2	3
昭 和 村											0
会津美里町	1		2							3	6
高 速 道 路											0
管 轄 外											0
合 計	14	0	42	6	1	1	9	0	0	19	92

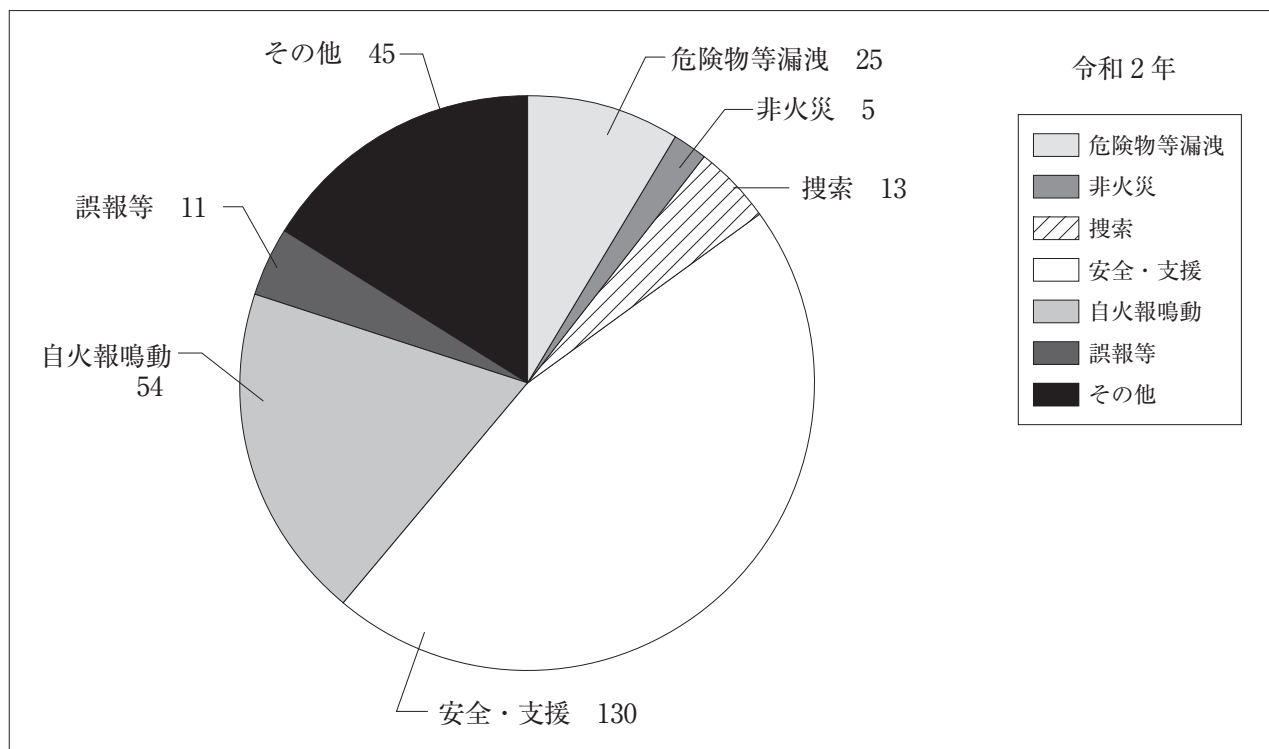
救 助 件 数 の 推 移



事故種別 年 別	合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物 火 災	建 物 火 災 以 外								
平成23年	84	6	1	51	5	1	6	1			13
平成24年	86	9	1	51	3		4				18
平成25年	90	15	2	38	9		7	1			18
平成26年	112	10	3	64	2		2	3			28
平成27年	91	17	1	41	3	2	6	4			17
平成28年	102	14		52	4		2				30
平成29年	79	10		42	4	1	5				17
平成30年	102	18		41			2				41
令和元年	101	11		52	6			6			26
令和2年	92	14		42	6	1	1	9			19
合 計	939	124	8	474	30	4	35	9	0	0	227

令和2年中における救助出動件数は、92件（前年比9件減）、救出人員は、58名（前年比4名増）であります。

その他の出動件数の内訳



※その他には水害、雪害による出動件数が含まれる。

令和2年中におけるその他の出動件数は、283件（前年比69件減）であります。

283件の内訳は、危険物等漏洩25件、非火災5件、捜索13件、安全・支援130件、自火報鳴動54件、誤報等11件、その他45件であり、救急隊の支援活動をする安全支援出動が全体の46%を占めています。

月別出動状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

種別 月別	危険物等漏洩	非火災	捜 索	安全・支援	自火報鳴動	誤報等	その他	合 計
1 月	1			7	1	2	3	14
2 月	2			9	8		1	20
3 月	1	1	2	12	5		3	24
4 月	2			11	4		3	20
5 月	4	1		5		2	2	14
6 月	3		1	12	6	1	5	28
7 月	3	2	1	14	11	3	10	44
8 月	2		4	14	5	2	3	30
9 月	1		2	11	6		7	27
10 月	2		3	9	2		2	18
11 月	2			12	3	1	3	21
12 月	2	1		14	3		3	23
合 計	25	5	13	130	54	11	45	283

市 町 村 別 出 動 状 況

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

種 別 地域別	危険物等漏洩	非 火 災	捜 索	安全・支 援	自 火 報 鳴 動	誤 報 等	そ の 他	合 計
会 津 若 松 市	13	3	4	70	45	7	34	176
磐 梯 町	3			3			1	7
猪 苗 代 町	2		4	24		1	4	35
会 津 坂 下 町	1	1		9	1		5	17
湯 川 村				3				3
柳 津 町	3						1	4
三 島 町				1	1			2
金 山 町	1		4	3	2	1		11
昭 和 村			1					1
会 津 美 里 町	2			14	5	2		23
高 速 道 路				3				3
管 轄 外		1						1
合 計	25	5	13	130	54	11	45	283

警
防

磐越自動車道路死亡事故件数

磐越道開通月日 平成3年8月7日（磐梯熱海インター～猪苗代磐梯高原インター）
 平成4年10月29日（猪苗代磐梯高原インター～会津坂下インター）
 平成8年10月17日（会津坂下インター～西会津インター）

NO.	発 生 日 時	発 生 場 所	消防自動車等 救 急 自 動 車	負傷者 (死者数)	事 故 概 要
1	平成5年7月7日 9時15分	磐越自動車道上り線 新中山トンネル入口 86Kpt付近	1 台 2 台	男 2(2) 女 2(2)	反対車線に飛び出した乗用車が 対向車の普通トラックと衝突し た交通事故。
2	平成5年8月27日 18時04分	磐越自動車道上り線 121Kpt付近	2 台 2 台	男 2(2)	下り車線を走行していた乗用車 が中央分離帯を乗り越え、上り 車線走行中の乗用車に正面衝突 した交通事故。
3	平成5年8月31日 5時56分	磐越自動車道下り線 磐梯町布藤橋 106Kpt付近	1 台 1 台	男 1(1)	2 tトラックが横転し機関部よ り出火した単独事故。
4	平成6年6月13日 18時54分	磐越自動車道下り線 会津坂下町勝大地内 128Kpt付近	2 台 1 台	男 1 女 2(1)	上り車線を走行していた普通乗 用車がハンドル操作を誤り反対 車線ガードレールに衝突した交 通事故。
5	平成8年4月15日 8時41分	磐越自動車道下り線 磐梯河東 I C 付近 110Kpt地点	1 台 1 台	男 1(1)	磐梯河東 I C 出口分岐点に衝突 した単独事故。
6	平成10年12月1日 6時03分	磐越自動車道上り線 123Kpt付近	10 台 6 台	男 22(2) 女 12	濃霧により先頭車が停止したと ころへ大型トラック14台、大型 バス1台、乗用車3台が玉突き 状態になった追突事故。
7	平成13年3月23日 18時48分	磐越自動車道上り線 磐梯町大字更科字遠平 地内 104.3Kpt付近	2 台 2 台	男 2(1) 女 2	普通乗用車同士の衝突事故。
8	平成17年4月28日 6時19分	磐越自動車道上り線 猪苗代町大字磐里字島 田前地内 100.7Kpt地点	5 台 11 台	男 15(3) 女 8	大型バス（仙台行き高速夜行バ ス）が横転した単独事故。
9	平成19年1月29日 6時42分	磐越自動車道下り線 磐梯河東 I C 付近 110Kpt地点	2 台 1 台	男 1(1)	2 tトラックが10 tトラックに 後方から追突した交通事故。
10	平成20年5月2日 1時51分	磐越自動車道上り線 会津若松市一箕町松長 地内 114Kpt地点	1 台 1 台	男 1(1)	下り線を走行していたトラック が中央分離帯を突き破り上り車 線路肩に衝突、運転手が車外放 出された単独事故。

NO.	発 生 日 時	発 生 場 所	消防自動車等 救 急 自 動 車	負傷者 (死者数)	事 故 概 要
11	平成24年 5 月30日 13時15分	磐越自動車道上り線 121Kpt地点	5 台 3 台	男 5(2)	道路工事による交通規制のため 停車していた貨物車に大型貨物 車が追突し、その弾みで貨物車 が前方車両の大型貨物車に追突 した玉突き事故。
12	平成27年 7 月12日 17時00分	磐越自動車道上り線 124.9Kpt地点	2 台 1 台	男 1(1)	大型自動二輪車が普通乗用車と 接触し、その弾みで大型自動二 輪車の運転手が転倒し投げ出さ れた事故。
13	平成28年 9 月 5 日 15時20分	磐越自動車道上り線 109.5Kpt地点	2 台 2 台	男 4(2)	普通乗用車が舗装工事作業員 2 名と接触後作業用ダンプに衝突 した事故。

緊急消防援助隊

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害に際し、全国の消防機関相互が迅速に援助し、人命救助活動をより効果的かつ充実したものとするため、緊急消防援助隊が発足、指揮支援部隊、消火部隊、救助部隊、救急部隊及び後方支援部隊等により構成されている。

- 1 沿革**
- 平成7年6月30日 緊急消防援助隊発足
 - 平成8年1月16日 福島県緊急消防援助隊合同訓練参加（福島市）
隊旗授与
 - 平成16年10月23日 新潟中越地震
消火隊（1隊5名）、救急隊（1隊3名）、後方支援隊（1隊2名）
 - 平成20年6月14日 岩手・宮城内陸地震（第1次隊）
消火隊（1隊5名）、救急隊（1隊3名）、後方支援隊（2隊4名）
 - 平成20年6月16日 岩手・宮城内陸地震（第2次隊）
救助隊（1隊5名）、後方支援隊（2隊4名）
 - 平成20年7月24日 岩手県沿岸北部地震
救急隊（1隊3名）、後方支援隊（2隊4名）

2 当消防本部緊急消防援助隊登録部隊

- 消 火 隊 6 隊
 - (1) 水槽付消防ポンプ自動車（若松ポンプ1）
 - (2) 消防ポンプ自動車（若松ポンプ3）
 - (3) 水槽付消防ポンプ自動車（猪苗代ポンプ1）
 - (4) 消防ポンプ自動車（猪苗代ポンプ2）
 - (5) 水槽付消防ポンプ自動車（坂下ポンプ1）
 - (6) 消防ポンプ自動車（三島ポンプ1）
- 救 助 隊 1 隊 (1) 救助工作車Ⅱ型（若松救助1）
- 救 急 隊 4 隊
 - (1) 高規格救急車（城南救急2）
 - (2) 高規格救急車（猪苗代救急2）
 - (3) 高規格救急車（坂下救急1）
 - (4) 高規格救急車（美里救急2）
- 特殊装備小隊 1 隊 (1) 大型水槽車（若松水槽1）
- 後方支援隊 3 隊
 - (1) 資機材搬送車（若松資材1）
 - (2) 支援車Ⅲ型（若松支援1）
 - (3) 燃料補給車（若松補給1）
- 指 揮 隊 1 隊 (1) 指揮車（若松指揮1）

3 第一次出動応援範囲

宮城県、山形県、栃木県、新潟県、茨城県

4 出動準備応援範囲

北海道、青森県、岩手県、秋田県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

5 地震アクションプランによる出動先

首都直下地震 埼玉県

東海地震 山梨県、静岡県、愛知県、三重県（予定）

南海トラフ地震 東海、近畿及び四国地方の重点受援県 愛知県、三重県、和歌山県



【テロ災害対応訓練】



【アイソレーター取扱い訓練】

救急出場件数及び搬送人員の推移

年 別 事故別	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
急病事故	6,218	6,031	6,542	6,328	6,598	6,374	6,734	6,508	5,866	5,671
交通事故	692	791	627	728	551	622	549	594	458	528
その他の事故	2,032	1,885	2,158	2,035	2,185	2,035	2,094	1,972	1,836	1,730
合 計	8,942	8,707	9,327	9,091	9,334	9,031	9,377	9,074	8,160	7,929

概 要

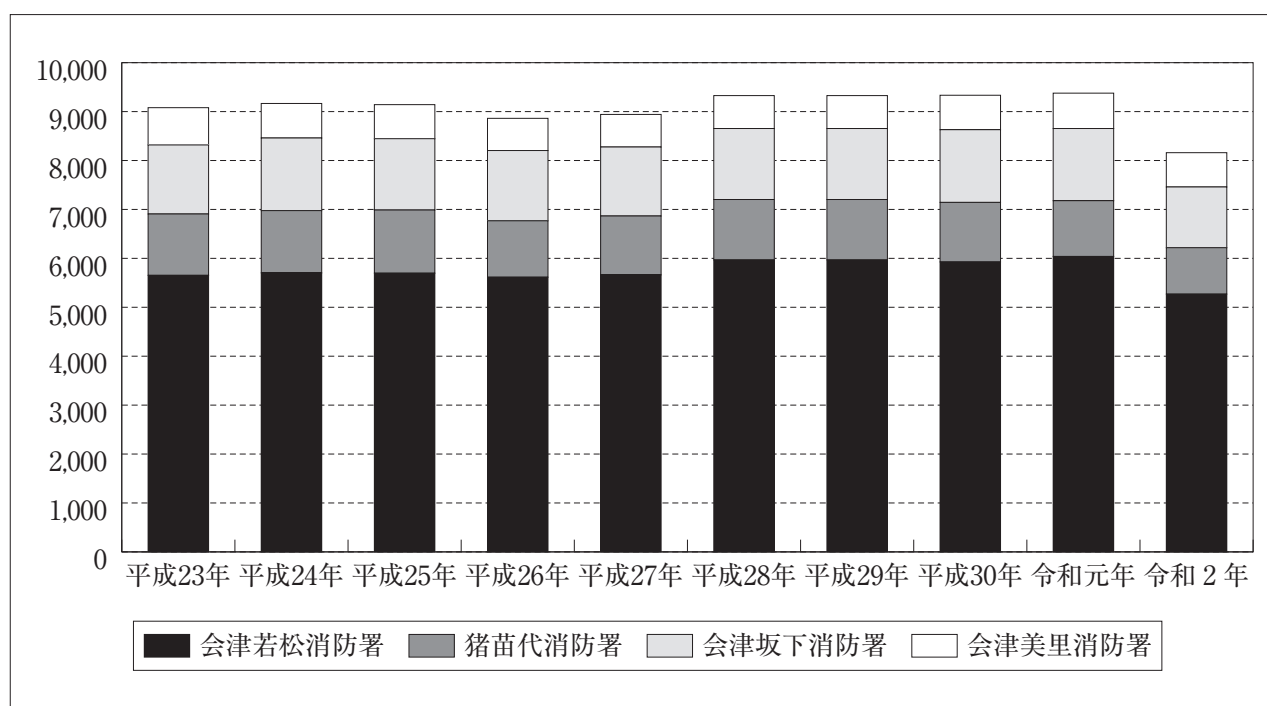
令和2年中における救急出場状況は、総出場件数8,160件、前年と比較して出場件数で1,217件減少し、搬送人員についても1,145人減少しています。出場件数は1日約22.3件（前年25.7件）の救急事故が発生、約65分に1件の割合で救急隊が出場したことになり、広域圏内住民の約22人に1人が救急車で搬送されたこととなります。

救急自動車による搬送の原因となった事故種別にみると、急病事故が5,866件（71.8%）、交通事故が458件（5.6%）などとなっています。

全国の救急出場件数は593万3,390件（70万6,377件減）、搬送人員は529万4,045人（前年比68万3,963人減）と出動件数及び搬送人員ともに大幅な減少となっています。

減少の理由としては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛や医療機関への受診控えなどが減少の要因と考えられます。

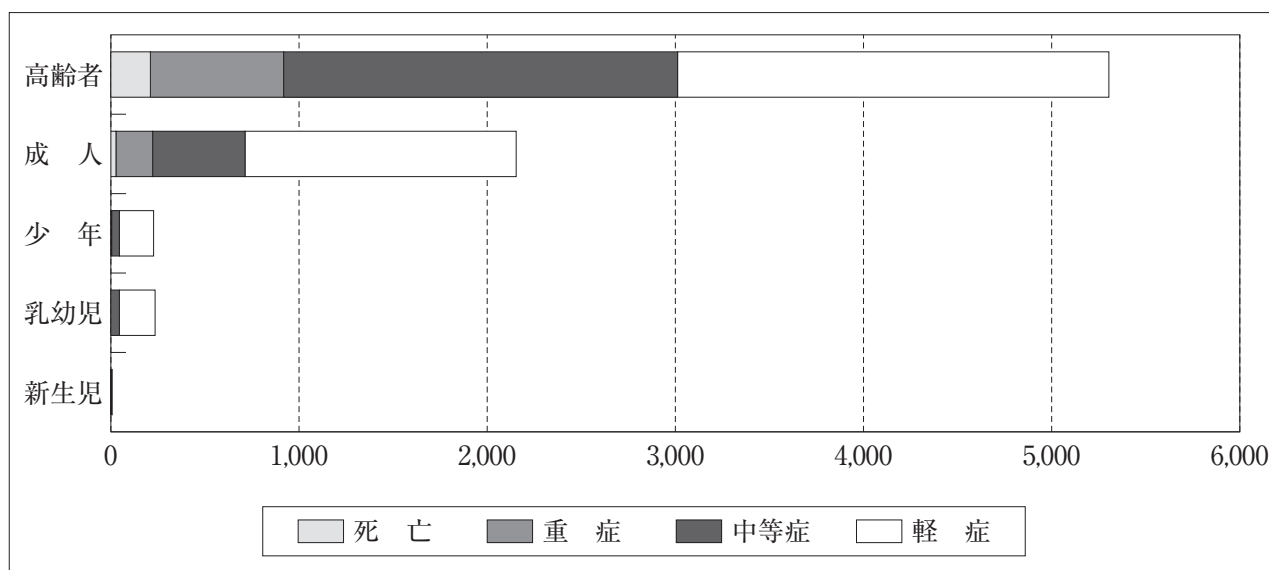
最近10年間の救急出場件数の推移（署管内別）



	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元年	R2年
会津若松消防署	5,400	5,653	5,703	5,697	5,615	5,663	5,968	5,927	6,039	5,269
猪苗代消防署	1,363	1,254	1,273	1,153	1,153	1,203	1,235	1,217	1,140	949
会津坂下消防署	1,507	1,411	1,484	1,458	1,436	1,410	1,451	1,486	1,475	1,241
会津美里消防署	738	762	706	696	658	666	673	704	723	701
合 計	9,008	9,008	9,166	9,142	8,862	8,942	9,327	9,334	9,377	8,160

傷病程度別・年齢区分別搬送人員

令和2年1月1日～令和2年12月31日



※高齢者：満65歳以上の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 新生児：生後28日未満の者

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡				27	210	237
重症	2		4	195	708	909
中等症	5	45	41	491	2,094	2,676
軽症		190	182	1,441	2,292	4,105
その他			1		1	2
合計	7	235	228	2,154	5,305	7,929

※死亡：初診時において死亡が確認されたもの
 重症：3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症：3週間未満の入院加療を必要とするもの
 軽症：入院加療を要しないもの

- 1 年齢別搬送人員は、高齢者の搬送割合が66.9%と、約7割を占め年々増加傾向にあります。
- 2 入院加療を必要としない軽症傷病者の割合は、51.7%を占めています。
- 3 傷病程度については、中等症以上の割合が成人は24.4%であるのに対し、高齢者は55.3%となっています。

市町村別救急出場件数

令和2年1月1日～令和2年12月31日

	出 場 件 数														
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他				合 計
											転搬 院送	医搬 師送	資器等 器材送	その他	
会津若松市	7		7	307	43	24	712	17	50	3,709	191			39	5,106
磐 梯 町				7	3		20		1	71	25				127
猪 苗 代 町	2			54	9	3	107	1	3	480	58			1	718
会津坂下町			1	25	3	6	85	2	5	445	75			4	651
湯 川 村			1	4	2		13			79					99
柳 津 町				11	2		33		1	167	3				217
三 島 町				5	1		13		4	45	30			1	99
金 山 町		1		7	1		18		2	88	3				120
昭 和 村							14		1	40	12				67
会津美里町	1			36	2	4	121		10	736	30			6	946
高 速 道 路				1	1		1			6					9
管 轄 外				1											1
合 計	10	1	9	458	67	37	1,137	20	77	5,866	427			51	8,160

市町村別救急搬送人員

令和2年1月1日～令和2年12月31日

	搬 送 人 員														
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他				合 計
											転搬 院送	医搬 師送	資器等 器材送	その他	
会津若松市	6		5	341	43	24	691	16	35	3,575	191				4,927
磐 梯 町				6	3		20		1	71	25				126
猪 苗 代 町	2			78	9	4	106	1	3	464	58				725
会津坂下町			1	29	3	6	86	2	3	435	75				640
湯 川 村				3	2		13			78					96
柳 津 町				15	2		33			163	3				216
三 島 町				5	1		13		3	42	30				94
金 山 町				8	1		18		2	84	3				116
昭 和 村							14			37	12				63
会津美里町	1			42	2	4	116		6	717	30				918
高 速 道 路				1	1		1			5					8
管 轄 外															
合 計	9		6	528	67	38	1,111	19	53	5,671	427				7,929

署 所 別 救 急 出 場 件 数

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

	出 場 件 数														合 計
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
											転搬 院送	医搬 師送	資器等 器材送	その他	
会津若松消防署	6		3	145	22	5	355	11	24	1,744	80			27	2,422
城南分署			1	85	14	12	242	6	16	1,391	61			9	1,837
小松出張所			1	50	3	2	77		7	391	15				546
十文字出張所				24	2	5	55		3	332	43				464
猪苗代消防署	2		1	48	8	3	104	1	3	452	56			1	679
磐梯出張所			2	25	8		42		2	166	24			1	270
会津坂下消防署	1		1	32	4	6	95	1	7	507	72			4	730
柳津出張所				8	2		32	1		143	6				192
三島出張所				8	2		14		5	76	27			1	133
金山出張所		1		8			19		2	86	3				119
昭和出張所							14		1	40	12				67
会津美里消防署	1			25	2	4	88		7	538	28			8	701
合 計	10	1	9	458	67	37	1,137	20	77	5,866	427			51	8,160

署 所 別 救 急 搬 送 人 員

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

	搬 送 人 員														合 計
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他				
											転搬 院送	医搬 師送	資器等 器材送	その他	
会津若松消防署	4		1	158	22	5	338	10	18	1,678	80				2,314
城南分署			1	90	14	12	242	6	10	1,332	61				1,768
小松出張所			1	59	3	2	73		5	374	15				532
十文字出張所				29	2	5	55		3	329	43				466
猪苗代消防署	2		1	66	8	4	103	1	3	437	56				681
磐梯出張所			1	31	8		40		1	166	24				271
会津坂下消防署	1		1	35	4	6	97	1	4	494	72				715
柳津出張所				10	2		32	1		138	6				189
三島出張所				10	2		14		3	74	27				130
金山出張所				9			19		2	82	3				115
昭和出張所							14			37	12				63
会津美里消防署	2			31	2	4	84		4	530	28				685
合 計	9		6	528	67	38	1,111	19	53	5,671	427				7,929

救
急

現場到着所要時間別出場件数

令和2年1月1日～令和2年12月31日
(覚知から現場到着までの所要時間)

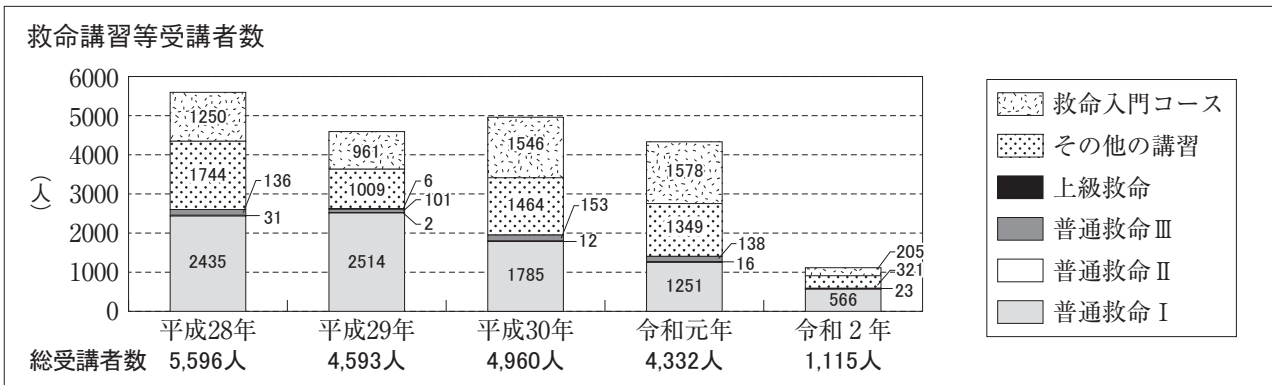
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合 計	最短	最長	平均
火 災			5	4	1	10	8	38	13.4
自 然 災 害				1		1	12		12.0
水 難			1	3	5	9	8	35	23.8
交 通		12	246	174	26	458	3	41	11.3
労 働 災 害	4	3	30	25	5	67	1	38	10.4
運 動 競 技		2	28	7		37	3	17	8.1
一 般 負 傷	28	34	696	343	36	1,137	1	36	9.0
加 害			16	4		20	5	14	7.5
自 損 行 為		3	41	32	1	77	4	33	9.5
急 病	105	170	3,670	1,776	145	5,866	1	39	8.9
そ の 他	転 院 搬 送	1	83	296	41	421	2	64	
	医 師 搬 送								
	資 器 材 等 輸 送								
	そ の 他								
合 計	138	307	5,029	2,410	219	8,103			9.0

収容所要時間別搬送人員

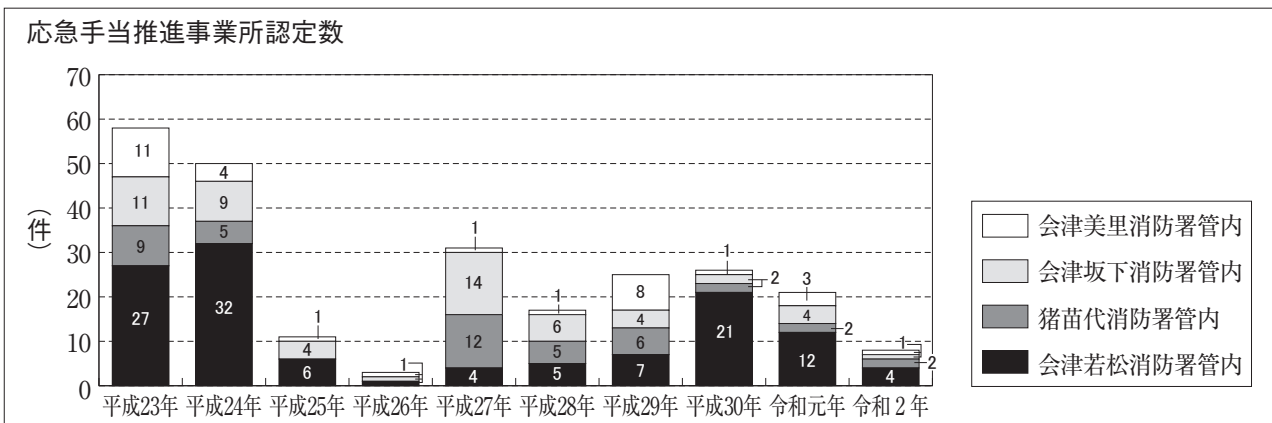
令和2年1月1日～令和2年12月31日
(覚知から病院到着までの所要時間)

	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合 計	最短	最長	平均
火 災			1	6	2		9	27	82	48.2
自 然 災 害										
水 難			1	1	3	1	6	23	129	78.3
交 通		7	159	278	83	1	528	16	125	42.0
労 働 災 害			21	40	6		67	20	117	38.6
運 動 競 技		1	17	20			38	18	51	32.1
一 般 負 傷		38	389	586	95	3	1,111	14	138	37.1
加 害			10	8	1		19	25	60	32.2
自 損 行 為		1	13	32	7		53	18	100	41.0
急 病		264	2,292	2,789	318	8	5,671	10	138	34.4
そ の 他	転 院 搬 送	26	152	215	33	1	427	15	133	35.5
	そ の 他									
合 計		337	3,055	3,975	548	14	7,929			35.4

応急手当普及啓発状況



- 1 応急手当の普及については、国の通知に基づき当消防本部が「会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部応急手当の普及啓発活動推進に関する実施要綱」を制定し啓発活動に取り組んでおり、令和2年は1,115人が救命講習等を受講しています。
- 2 応急手当の方法は、5年に1度世界的に見直しが図られており、ガイドライン2015が公表されたことに伴い、日本版ガイドラインも平成28年に見直され、当消防本部実施要綱にも改正が加えられました。
- 3 ガイドライン2015により、従来講習会で実施されていた病気、怪我に対して実施する応急手当を、ファーストエイドと記載を変更しています。
- 4 ガイドライン2015より、訓練用資器材を充実させることで効果的な救命講習を行うことができ、講習の質を確保できる場合は、講習会の時間短縮が可能になりました。
- 5 上記の救命講習等の他、「応急手当普及員講習」を実施し、事業所等における応急手当の指導者を養成し、「応急手当普及員」として応急手当の普及に取り組んでいます。



- 1 応急手当推進事業所の認定は、圏域内における応急手当の普及と救命率の向上を目的として、当消防本部が行う事業である。一定の条件を満たす事業所には、消防本部消防長より認定証が交付されます。事業開始から令和2年までに、424の事業所が認定を受けています。
- 2 認定要件は以下のとおりとなっています。
 - (1) 実施要綱に定める講習会を修了した者が、従業員数が30人未満の事業所にあっては、1人以上。従業員数が30人以上の事業所にあっては、2人以上。
 - (2) 自動体外式除細動器（AED）を設置し、営業時間又は開場時間に常時前号の講習会を修了した者が勤務している事業所。

令和2年度導入車両

救急自動車



- ◆諸元表◆ 車名 トヨタハイエース 会津若松消防署小松出張所配置
- | | | | | |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ 型式/3BF-TRH226S | ☐ 全長/5,660mm | ☐ 全幅/1,890mm | ☐ 全高/2,490mm | ☐ 車両総重量/3,235kg |
| ☐ 排気量/2,690cc | ☐ 定員/7名 | ☐ 駆動方式/4WD | | |
| ☐ 機装/トヨタカスタマイジング | | | | |

消防ポンプ自動車 水Ⅰ-B型



- ◆諸元表◆ 車名 日野レンジャー 猪苗代消防署配置
- | | | | | |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| ☐ 型式/2KG-GX2ABA | ☐ 全長/6,980mm | ☐ 全幅/2,280mm | ☐ 全高/3,010mm | ☐ 車両総重量/10,710kg |
| ☐ 排気量/5,120cc | ☐ 定員/6名 | ☐ 駆動方式/4WD | | |
| ☐ 機装/GMいちはら | | | | |

機
械

資機材搬送車



- ◆諸元表◆ 車名 いすゞフォワード 会津若松消防署城南分署配置
- | | | | | |
|---|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| ☐ 型式/2RG-FSS90S2 | ☐ 全長/8,230mm | ☐ 全幅/2,310mm | ☐ 全高/3,460mm | ☐ 車両総重量/10,985kg |
| ☐ 排気量/5,190cc | ☐ 定員/3名 | ☐ 駆動方式/4WD | ☐ 機装/北村製作所 | |
| ☐ 最大積載量/4,600kg | | | | |

広報車



- ◆諸元表◆ 車名 日産AD200 会津坂下消防署配置
- | | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ 型式/CBF-VNM20 | ☐ 全長/4,410mm | ☐ 全幅/1,690mm | ☐ 全高/2,060mm | ☐ 車両総重量/2,000kg |
| ☐ 排気量/1,590cc | ☐ 定員/5名 | ☐ 駆動方式/4WD | ☐ 機装/東邦自動車 | |

広報車



- ◆諸元表◆ 車名 日産AD150 猪苗代消防署配置
- | | | | | |
|--|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|--|
| ☐ 型式/DBF-VZNY12 | ☐ 全長/4,390mm | ☐ 全幅/1,690mm | ☐ 全高/1,740mm | ☐ 車両総重量/1,790kg |
| ☐ 排気量/1,590cc | ☐ 定員/5名 | ☐ 駆動方式/4WD | ☐ 機装/オートワークス京都 | |

消防車両等の配置状況

令和3年4月1日現在

署 所 別 種 別		消 防 本 部	会 津 若 松 消 防 署	城 南 分 署	小 松 出 張 所	十 文 字 出 張 所	猪 苗 代 消 防 署	磐 梯 出 張 所	会 津 坂 下 消 防 署	柳 津 出 張 所	三 島 出 張 所	金 山 出 張 所	昭 和 出 張 所	会 津 美 里 消 防 署	計
ポン プ 車	普通ポンプ車		2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	14
	水槽付ポンプ車		1	2			1		1					1	6
特 殊 車	小型動力ポンプ 付 水 槽 車		1												1
	普通化学車		1												1
	梯子車		1												1
	救助工作車		1												1
	資材搬送車			1											1
その 他 の 緊 急 車	無線中継車		1												1
	支援車			1											1
	燃料補給車			1											1
	指揮車	1	1	1			1		1					1	6
	広報車		2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
救急車 両	救急自動車		3	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	18
	() は高規格		(3)	(2)			(2)		(2)					(2)	(11)
その 他 の 車 両	救急普及啓発 広 報 車								1						1
	乗 用 車	5													5
計		6	14	11	3	3	6	3	7	3	3	3	3	6	71

機
械

配 置 車 両 一 覧

令和 3 年 4 月 1 日現在

所 属	車 名	車 種	主 要 装 備			登録年月	車 齢 (年.月)
			種 別	特殊機装等	機 装 メ ー カ ー		
消 防 本 部	乗 用 車	トヨタ カローラフィールダー	普通自動車	ハイブリッド2WD		平成26年 8月	6年8ヶ月
	乗 用 車	トヨタ ノア	普通自動車	4 WD-AT		平成30年 6月	2年10ヶ月
	乗 用 車	トヨタ アルファード	普通自動車	4 WD-AT		令和 2年 8月	0年8ヶ月
	乗 用 車	トヨタ ラッシュ	普通自動車	4 WD-AT		平成24年 6月	8年10ヶ月
	乗 用 車	トヨタ プリウス	普通自動車	ハイブリッド4WD		平成30年10月	2年6ヶ月
	若松指揮 1	三菱 パジェロ	指揮車	4 WD-AT	東邦自動車	平成27年11月	5年5ヶ月
会 津 若 松 消 防 署	若松ポンプ1	日野 レンジャー	水槽付ポンプ車	2,000ℓ 水槽	GMいちはら	平成30年 2月	3年2ヶ月
	若松ポンプ2	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	ネイチャー	平成22年 3月	11年1ヶ月
	若松ポンプ3	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	モリタ	平成18年12月	14年4ヶ月
	若松梯子 1	日野 LDG-PR1APBF	30m級はしご付	4 WS	モリタ	平成25年10月	7年6ヶ月
	若松水槽 1	日野 プロフィア	大型水槽車	小型ポンプ付 10,000ℓ 水槽	モリタ	令和 2年 1月	1年2ヶ月
	若松救助 1	日野 レンジャー	Ⅱ 型救助工作車	クレーン・ウインチ 4 WD	帝国繊維	平成19年10月	13年6ヶ月
	若松化学 1	日野 レンジャー	化学車	水タンク1,300ℓ 薬剤タンク500ℓ	モリタ	平成25年 3月	8年1ヶ月
	若松指令 1	トヨタ レジアスエース	無線中継車	4 WD-AT	平和機械機装	平成27年 9月	5年7ヶ月
	若松救急 1	トヨタ ハイエース	救急車 (高規格)	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成24年 3月	9年1ヶ月
	若松救急 2	トヨタ ハイエース	救急車 (高規格)	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成20年 2月	13年2ヶ月
	若松救急 3	トヨタ ハイエース	救急車 (高規格)	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成28年 9月	4年7ヶ月
	若松指揮 2	トヨタ サーフ	指揮車	4 WD-AT	福島トヨタ	平成17年 4月	16年0ヶ月
	若松広報 1	トヨタ サクシード	広報車	4 WD-AT	成田	平成25年 8月	7年8ヶ月
	若松広報 2	トヨタ カローラフィールダー	広報車	4 WD-AT	成田	平成26年10月	6年6ヶ月
城 南 分 署	城南ポンプ1	いすゞ フォワード	水槽付ポンプ車	2,000ℓ 水槽	GMいちはら	平成11年12月	21年4ヶ月
	城南ポンプ2	いすゞ エルフ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	日本機械	平成 8年 1月	25年3ヶ月
	城南ポンプ3	三菱ふそう ファイター	水槽付ポンプ車	1,500ℓ 水槽	日本造機	平成 6年12月	26年4ヶ月
	城南救急 1	トヨタ ハイエース	救急車 (高規格)	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成27年10月	5年6ヶ月
	城南救急 2	日産 NV350	救急車 (高規格)	4 WD-AT	オートワークス京都	令和元年12月	1年4ヶ月
	城南指揮 1	三菱 パジェロ	指揮車	4 WD-AT	東邦自動車	平成23年 7月	9年9ヶ月
	若松広報 3	スズキ エブリイ	広報車	4 WD-AT	東邦自動車	令和元年 8月	1年8ヶ月
	若松支援 1	三菱ふそう ローザ	支援車Ⅲ型	4 WD-AT	中京車体	令和元年 8月	1年8ヶ月
	若松資材 1	いすゞ フォワード	資材搬送車	4 WD	北村製作所	令和 3年 2月	0年2ヶ月
	燃料補給車	三菱ふそう キャンター	燃料補給車	4 WD-AT	日本機械	平成29年 9月	3年7ヶ月
小 松 出 張 所	小松ポンプ1	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	GMいちはら	平成25年12月	7年4ヶ月
	小松救急 1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタカスタマイジング	令和 2年 9月	0年7ヶ月
	小松広報 1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	会津中央自動車商会	平成23年10月	9年6ヶ月
十 文 字 出 張 所	十文字ポンプ1	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	GMいちはら	平成24年 3月	9年1ヶ月
	十文字救急 1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成23年 2月	10年2ヶ月
	十文字広報 1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	成田	平成21年 9月	11年7ヶ月

所 属	車 名	車 種	主 要 装 備			登録年月	車 齢 (年.月)
			種 別	特殊機装等	機 装 メ ー カ ー		
猪 苗 代 消 防 署	猪苗代ポンプ1	日野 レンジャー	水槽付ポンプ車	1,500ℓ 水槽 4 WD	GMいちはら	令和 2年11月	0年5ヶ月
	猪苗代ポンプ2	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	GMいちはら	平成28年11月	4年5ヶ月
	猪苗代救急1	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成25年10月	7年6ヶ月
	猪苗代救急2	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	平成30年10月	2年6ヶ月
	猪苗代指揮1	三菱 デリカ	指揮車	4 WD-AT	東邦自動車	令和元年 7月	1年9ヶ月
	猪苗代広報1	日産 NV150	広報車	4 WD-AT	オートワークス京都	令和 2年 9月	0年7ヶ月
磐 梯 出 張 所	磐梯ポンプ1	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	ネイチヤー	平成25年12月	7年4ヶ月
	磐梯救急1	日産 NV350	救急車	4 WD-AT	オートワークス京都	令和元年12月	1年4ヶ月
	磐梯広報1	スズキ ジムニー	広報車	4 WD-AT	会津中央自動車商会	平成24年 8月	8年8ヶ月
会 津 坂 下 消 防 署	坂下ポンプ1	三菱ふそう ファイター	水槽付ポンプ車	1,500ℓ 水槽 4 WD	日本機械	平成15年12月	17年4ヶ月
	坂下ポンプ2	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	日本機械	令和元年11月	1年5ヶ月
	坂下ポンプ3	三菱ふそう キャンター	CD-I 型ポンプ車	4 WD	日本造機	平成10年12月	22年4ヶ月
	坂下救急1	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成25年10月	7年6ヶ月
	坂下救急2	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成18年12月	14年4ヶ月
	坂下指揮1	三菱 パジェロ	指揮車	4 WD-AT	東邦自動車	平成22年 7月	10年9ヶ月
	救急普及 啓発広報車	日産 シビリアン	救急普及車	2 WD-AT	オートワークス京都	平成28年11月	4年5ヶ月
	坂下広報1	日産 NV200	広報車	4 WD-AT	東邦自動車	令和 2年 8月	0年8ヶ月
柳 津 出 張 所	柳津ポンプ1	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	モリタ	平成20年12月	12年4ヶ月
	柳津救急1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成23年11月	9年5ヶ月
	柳津広報1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	会津中央自動車商会	平成23年10月	9年6ヶ月
三 島 出 張 所	三島ポンプ1	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	GMいちはら	平成28年11月	4年5ヶ月
	三島救急1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	平成30年10月	2年6ヶ月
	三島広報1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	会津中央自動車商会	平成23年10月	9年6ヶ月
金 山 出 張 所	金山ポンプ1	トヨタ ダイナ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	モリタ	平成23年 2月	10年2ヶ月
	金山救急1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成29年11月	3年5ヶ月
	金山広報1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	東邦自動車	平成22年 9月	10年7ヶ月
昭 和 出 張 所	昭和ポンプ1	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	700ℓ 水槽 4 WD	GMいちはら	平成30年12月	2年4ヶ月
	昭和救急1	トヨタ ハイエース	救急車	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成29年11月	3年5ヶ月
	昭和広報1	ダイハツ テリオスキッド	広報車	4 WD-AT	成田	平成21年 9月	11年7ヶ月
会 津 美 里 消 防 署	美里ポンプ1	日野 レンジャー	水槽付ポンプ車	1,500ℓ 水槽 4 WD	GMいちはら	平成25年 3月	8年1ヶ月
	美里ポンプ2	日野 デュトロ	CD-I 型ポンプ車	4 WD	GMいちはら	平成24年 2月	9年2ヶ月
	美里救急1	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成18年12月	14年4ヶ月
	美里救急2	トヨタ ハイエース	救急車（高規格）	4 WD-AT	トヨタテクノクラフト	平成28年 9月	4年7ヶ月
	美里指揮1	三菱 パジェロ	指揮車	4 WD-AT	東邦自動車	平成22年 7月	10年9ヶ月
	美里広報1	スバル プレオ	広報車	4 WD-AT	会津自動車工業	平成18年10月	14年6ヶ月



通信指令の現況

平成23年度に会津若松地方及び喜多方地方通信指令事務協議会を設置し、平成24年3月1日から共同運用を開始した「会津若松地方・喜多方地方消防指令センター」は、運用から9年余りが経過し、耐用年数等を考慮した更新計画に基づく一部機器及び設備の更新（部分更新）を令和元年度に完了しております。今後も長期安定的稼働を図るために維持管理をおこなっているところです。

さらに、近年増加する外国人観光客への多言語対応のため「電話通訳センターを介した三者間同時通訳サービス」を令和元年6月から開始しております。

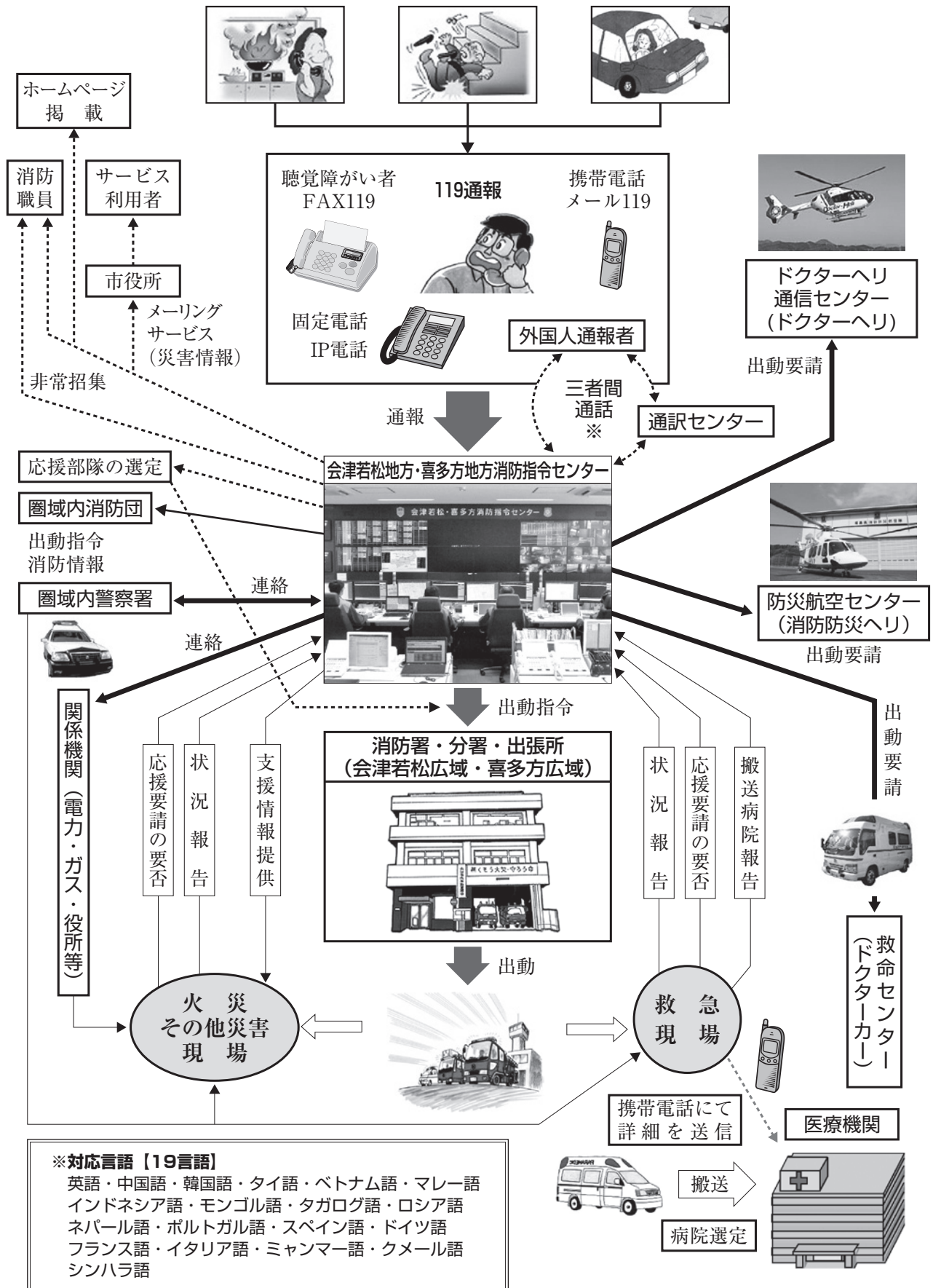
また、総務省消防庁から求められている多様化する119番通報への対応として、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に通報をおこなえる「NET119緊急通報システム」を令和3年度中に導入する等、通信指令業務の更なる強化を図っています。

災害通信体系

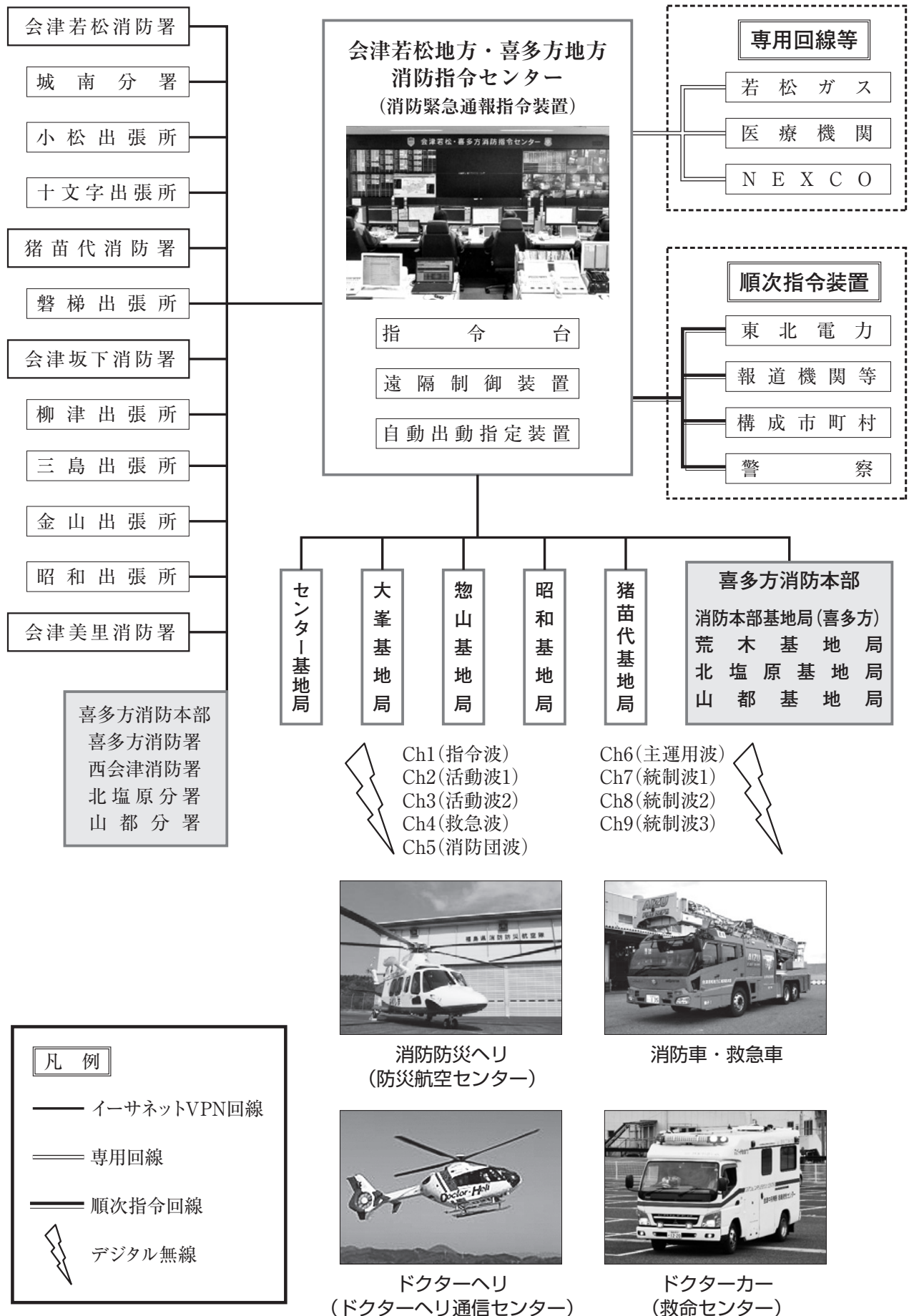
火災

救急

救助等



有・無線通信系統図



通 信 施 設 一 覧

署 所 別 区 分		会津若松地方・ 喜多方地方 消防指令センター (会津若松分)	消防本部	会 津 若 松 消 防 署 管 内			
				会津若松 消 防 署	城 南 分 署	小 松 出張所	十文字 出張所
消防緊急通信指令装置 (Ⅱ型)	統合型位置情報通知装置	1					
	指 令 台	3					
	指 揮 台	1					
	遠 隔 制 御 装 置	3		1			
	指令情報出力装置		1	1	1	1	1
	火災報知専用電話(固定・IP)	8					
	火災報知専用電話(携帯)	4					
	衛 星 着 信 専 用	1					
	119番回線等録音装置	1					
	消防緊急通報FAX回線	1					
	消防案内テレフォントーキー	1					
	順次指令装置(5回線)	1					
	車両運用端末装置(Ⅲ型)		1	12	8	2	2
	駆込通報装置(監視カメラ含)		1	1	1	1	1
	消 防 O A 用 パ ソ コ ン	1	3	5	3	1	1
消防救急無線	基 地 局	○若消本部 ・指令波 ・活動波1 ・活動波2 ・救急波 ・消防団波 ・主運用波 ・統制波1 ・統制波2 ・統制波3 ○防災会津消防 ・防災相互波 (アナログ)					
	陸上移動局…車載		1	15(※1)	9	3	3
	陸上移動局…携帯		2	10	4	2	2
	陸上移動局(防災相互用)…携帯	1	3	2	1		
	陸上移動局…可搬・卓上		2	1			
	受令機(オートスキャン)		3	2	2	2	2
	署活系移動局…携帯		2	15	6	4	4
衛 星 携 帯 電 話		1					

※1 うち1局は無線中継車

令和3年4月1日現在

猪苗代消防署管内		会津坂下消防署管内					会津美里 消防署	関係 機関等	合 計
猪 苗 代 消 防 署	磐 梯 出張所	会津坂下 消 防 署	柳 津 出張所	三 島 出張所	金 山 出張所	昭 和 出張所			
									1
									3
									1
1		1					1		7
1	1	1	1	1	1	1	1	1(※2)	14
									8 4 1
									1
									1
									1
									1
5	2	6	2	2	2	2	5	1(※2)	52
1	1	1	1	1	1	1	1		13
3	1	3	1	1	1	1	3		28
									3
○若猪猪苗代 ・指令波 ・活動波1 ・活動波2 ・救急波 ・消防団波 ・主運用波 ・統制波1 ・統制波2 ・統制波3			○若消大峯 ・指令波 ・活動波1 ・活動波2 ・救急波 ・消防団波 ・主運用波 ・統制波1 ・統制波2 ・統制波3		○若消惣山 ・指令波 ・活動波1 ・救急波 ・主運用波 ・統制波1 ・統制波2 ・統制波3	○若消昭和 ・指令波 ・活動波1 ・救急波 ・主運用波 ・統制波1 ・統制波2 ・統制波3			6
6	3	7	3	3	3	3	6	1(※2)	66
6	2	6	2	2	2	2	6	1(※2)	49
2		2			1		2		14
1	1	1	1		1		1		9
2	2	2	2	2	2	2	2		27
7	4	7	4	4	4	4	7		72
1					1				3

※2 関係機関については、ドクターカー

災害等通報取扱状況（会津若松・喜多方消防指令センター）

令和2年1月1日～令和2年12月31日

119番通報					
		覚知種別		合 計	前年比
		固定119	携帯119		
災害等	火 災	51	117	168	▲ 6
	救 急	6,194	4,009	10,203	▲ 1,396
	救 助	25	71	96	▲ 40
	そ の 他 災 害 ※1	125	190	315	▲ 84
	合 計	6,395	4,387	10,782	▲ 1,526
災害等以外	い た ず ら	31	9	40	20
	間 違 い	225	310	535	▲ 62
	他消防本部転送 ※2	1	15	16	▲ 27
	そ の 他 ※3	1,945	682	2,627	▲ 284
	合 計	2,202	1,016	3,218	▲ 353
覚知別通報件数 総 計		8,597	5,403	14,000	▲ 1,879

119番以外の通報				
指 令 センター	署 所 覚 知		合 計	前年比
119以外 ※4	駆け込み	その他 ※5		
4	2	8	14	
66	353	287	706	▲ 109
9		6	15	
53	9	101	163	16
132	364	402	898	▲ 93
15	5		20	▲ 6
25	444	1	470	▲ 44
40	449	1	490	▲ 50
172	813	403	1,388	▲ 143

○上記表中の集計結果は各種通報を受け付けた件数であり、通報内容と災害の状況が異なる場合があるため、通報受信件数と実災害件数には相違が発生します。

○各種災害通報件数は同一事案によせられた複数の通報を含む件数を集計しています。

- ※1 「その他災害」…ガス漏れ事故、危険物漏洩、安全管理、風水害、搜索等をいいます。
- ※2 「他消防本部転送」…119通報受理時に当該事案を管轄する他の消防本部へ転送した件数です。
- ※3 「その他」…119通報による問合せ、無応答の他、回線試験や通報訓練を受理した件数です。
- ※4 「119通報以外」…一般加入電話による通報や関係機関との業務専用回線、無線通信による災害通報等、119通報以外の手段により行なわれた通報をいいます。
- ※5 「その他」…署所の一般加入電話への通報や署所で覚知した災害等をいいます。

災害等通報取扱状況（会津若松消防本部管内）

令和2年1月1日～令和2年12月31日

119番通報					
		覚知種別		合 計	前年比
		固定119	携帯119		
災害等	火 災	37	92	129	21
	救 急	4,680	3,212	7,892	▲ 1,129
	救 助	20	55	75	▲ 29
	そ の 他 災 害 ※1	100	154	254	▲ 58
	合 計	4,837	3,513	8,350	▲ 1,195
災害等以外	い た ず ら	28	9	37	26
	間 違 い	167	262	429	▲ 6
	他消防本部転送 ※2	1	13	14	▲ 24
	そ の 他 ※3	1,404	511	1,915	▲ 219
	合 計	1,600	795	2,395	▲ 223
覚知別通報件数 総 計		6,437	4,308	10,745	▲ 1,418

119番以外の通報				
指 令 センター	署 所 覚 知		合 計	前年比
	119以外 ※4	駆け込み その他 ※5		
4	2	5	11	2
55	189	136	380	▲ 78
7		3	10	1
42	7	67	116	20
108	198	211	517	▲ 55
15	4		19	▲ 4
25	321	1	347	▲ 35
40	325	1	366	▲ 39
148	523	212	883	▲ 94

○上記表中の集計結果は各種通報を受け付けた件数であり、通報内容と災害の状況が異なる場合があるため、通報受信件数と実災害件数には相違が発生します。

○各種災害通報件数は同一事案によせられた複数の通報を含む件数を集計しています。

※1 「その他災害」…ガス漏れ事故、危険物漏洩、安全管理、風水害、搜索等をいいます。

※2 「他消防本部転送」…119通報受理時に当該事案を管轄する他の消防本部へ転送した件数です。

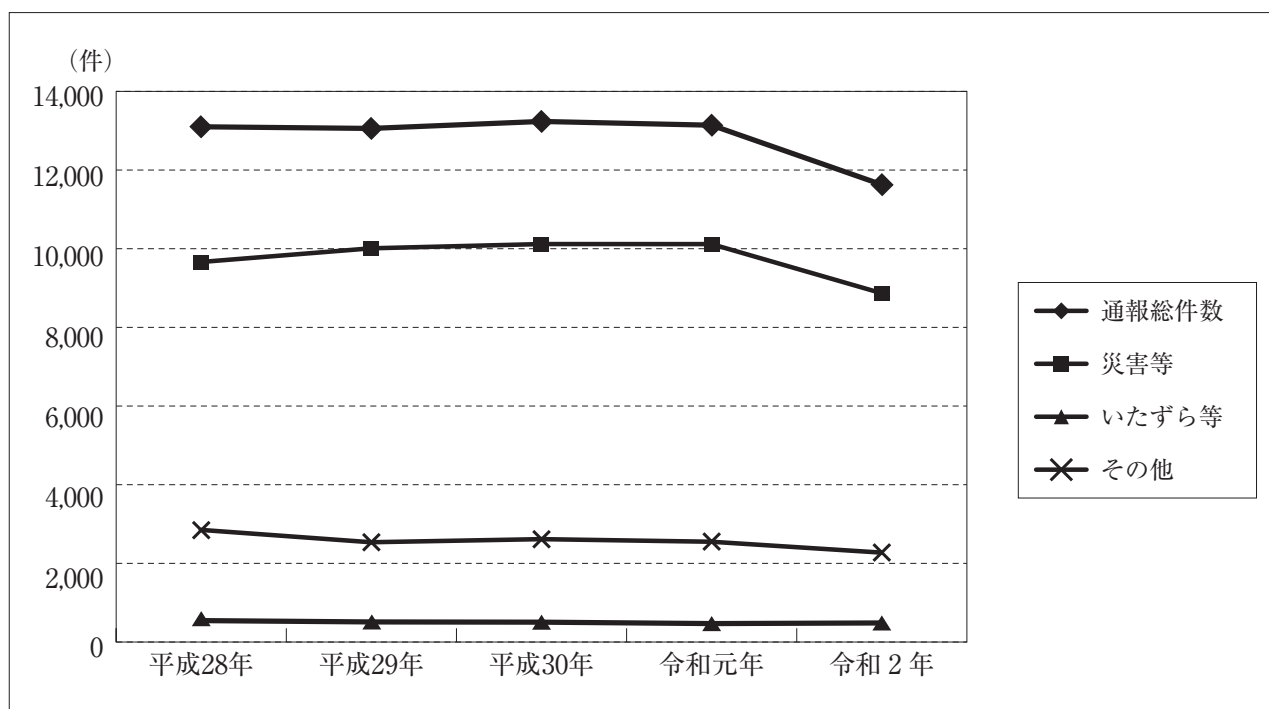
※3 「その他」…119通報による問合せ、無応答の他、回線試験や通報訓練を受理した件数です。

※4 「119通報以外」…一般加入電話による通報や関係機関との業務専用回線、無線通信による災害通報等、119通報以外の手段により行なわれた通報をいいます。

※5 「その他」…署所の一般加入電話への通報や署所で覚知した災害等をいいます。

通
信

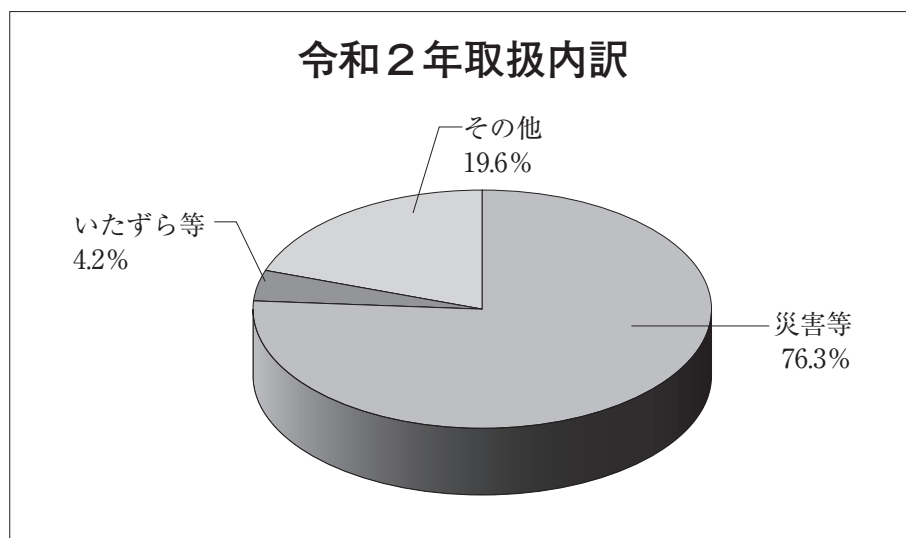
災害等通報取扱の推移（会津若松消防本部管内）



年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
通 報 総 件 数	13,100	13,058	13,236	13,140	11,628
災 害 等	9,662	10,010	10,118	10,117	8,867
い た ず ら 等	594	511	505	469	485
そ の 他	2,844	2,537	2,613	2,554	2,276

令和2年中における会津若松消防本部管内の通報総件数は11,628件あり、前年比で1,512件の減少となりました。

通報総件数に対する取扱の内訳については下表のとおりです。



心肺停止状態における口頭指導状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

	口頭指導件数	バイスタンダー CPR実施件数	病院収容前 心拍再開件数	バイスタンダーCPR実施予後		
				死 亡	重 症	中等症
火 災						
自 然 災 害						
水 難 事 故	1	1		1		
交 通 事 故	2	1		1		
労 働 災 害						
運 動 競 技						
一 般 負 傷	34	28	3	21	6	1
加 害						
自 損 行 為	4	4	1	2	2	
急 病	125	108	19	89	18	
そ の 他		2	1	2		
計	166	144	24	116	26	1

※「バイスタンダー」とは、救急現場に居合わせた人のことをいう。

※「CPR」とは、心肺蘇生法をいう。

通報内容から心肺停止状態と判断される事案のうち、指令課員による口頭指導を実施し、実際にバイスタンダーCPRが行なわれた割合は87%で心肺停止状態におけるバイスタンダーへの口頭指導の有効性があらわれています。

また、救命講習の受講経験者がバイスタンダーである事例も年々増加してきており、心肺蘇生法普及率の高まりも、バイスタンダーCPRの実施率を向上させている一因と推測されます。

心肺停止状態の場合、一刻も早くCPRを開始することが重要です。今後も更に応急処置や心肺蘇生法の普及啓発を進め、口頭指導を積極的に行い、バイスタンダーCPRの実施率の向上もさることながら、傷病者の病院収容前心拍の再開及び社会復帰率の向上に結びつけていきたいと思ひます。

通
信

消防案内電話着信度数（0242－25－1133）

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年12月31日

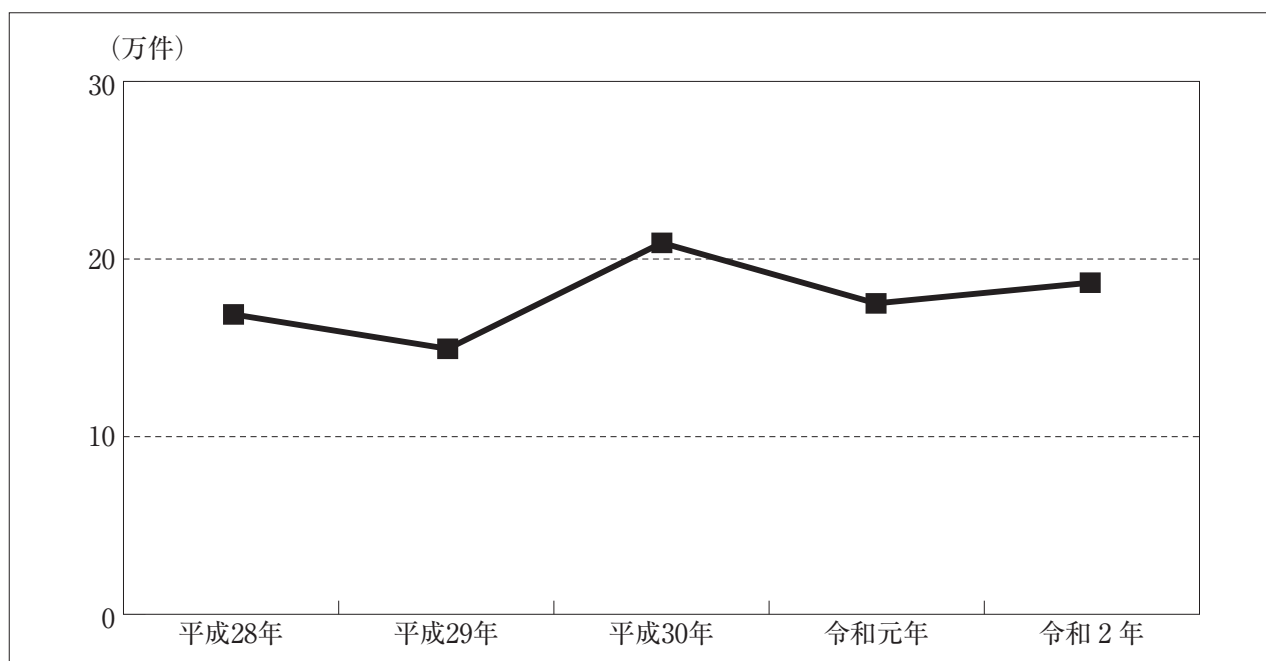
令和 2 年 月別着信度数

月 別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	
度 数	14,420	8,927	15,288	10,590	14,401	12,831	
月 別	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	計
度 数	19,516	21,330	12,543	19,956	13,489	23,391	186,682

年別着信度数の推移

年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和 2 年
度 数	168,823	149,469	209,104	175,038	186,682

年別着信度数の推移



消防案内電話では、災害出動案内のほかに夜間・休日の病院案内も実施しています。

令和 2 年における案内電話の利用件数は、186,682件と昨年比11,644件の増加（約 7 % 増）となっており、案内電話がより多くの住民に認知されたこと、各種災害へ関心・意識が向けられたことが、利用件数の増加に繋がったものと考えられます。

緊急回線（119通報）による問い合わせ件数は、昨年比114件の減少となっており、消防案内電話やメール配信サービス、ホームページ掲載などの情報提供方法を住民へ周知し、認知度が高まったことが要因と考えられます。

消防団消防用無線設置状況

令和3年4月1日現在

無線機種別等 市町村名	無線設備（無線機台数）		受令機		
	陸上移動局		卓上	車載	携帯
	車載10W	携帯5W			
会津若松市	22	57	1		48
磐梯町	3		1	12	1
猪苗代町	1		1	7	15
会津坂下町	8	11	1	15	4
湯川村	3		1		26
柳津町			1	2	9
三島町			1		3
金山町			1		
昭和村			1		
会津美里町	25	5	4		38
計	62	73	13	36	144

当広域の市町村消防団もアナログ無線からデジタル無線へ移行しました。これに伴い一般的な無線機では傍受できなくなり秘匿性が向上されたことから、より多くの情報を交信することができ、確実で的確な消防活動を行なえるようになりました。



消 防 団 の 現 況

令和3年4月1日現在、当組合圏域内（1市7町2村）の消防団は全10団（分団数61分団）で、4,207人の団員が地域防災の最前線で活躍しています。

消防団員数・車両装備状況

令和3年4月1日現在

区 分 市町村名	消 防 団 員 数 等												車 両 装 備 状 況										
	団 数	分 団 数	条 例 定 数	実 員	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	本 部 員	部 長	班 長	団 員	水 I A 型	C D I 型	C D II 型	B D I 型	B D II 型	B S I 型	B S II 型	小 型 動 力 車	ポン プ 積 載 車	小 型 動 力 車	計
計	10	61	4,654	4,207	10	17	67	67	21	158	627	3,240	1	41	1	7	0	0	0	151	397	598	
会津若松市	1	19	1,436	1,296	1	4	19	19	10	57	192	994	1	19						25	147	192	
磐 梯 町	1	4	165	162	1	1	6	4		12	16	122		2						12	2	16	
猪苗代町	1	6	545	530	1	2	6	6	3	37	84	391		5		1				25	39	70	
会津坂下町	1	7	500	479	1	2	7	7	4		54	404		3		4				15	55	77	
湯 川 村	1	2	220	193	1	1	2	2	2	12	29	144		2						9	18	29	
柳 津 町	1	5	270	230	1	2	5	5		6	42	169		2						13	23	38	
三 島 町	1	2	188	169	1	1	2	4		1	13	147		1						12	7	20	
金 山 町	1	3	300	246	1	1	4	3	2	3	29	203		1		1				13	29	44	
昭 和 村	1	2	180	150	1	1	4	4		3	11	126								11	15	26	
会津美里町	1	11	850	752	1	2	12	13		27	157	540		6	1	1				16	62	86	

消防団員報酬額等の現況

令和3年4月1日現在

区分 市町村名	報酬額							諸手当						
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	出動手当		警 戒 手 当	訓 練 手 当	会 議 手 当	搜索手当	
								火 災	そ の 他				町 内 在 住 者	町 外 在 住 者
会津若松市	217,000	144,000	101,000	65,000	52,000	35,000	27,000	1,500	1,500					
磐梯町	190,000	132,000	84,000	77,000	54,000	44,000	32,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	10,000
猪苗代町	184,000	124,000	92,000	67,000	45,000	37,000	32,000		1,000		1,000			
会津坂下町	203,000	150,000	107,000	78,000		45,000	24,000	1,940	1,940		1,940		1,940	
湯川村	196,000	133,000	95,000	80,000	56,000	46,000	26,000	1,500	1,500	1,500	1,500	1,100		
柳津町	173,000	124,000	96,000	68,000	62,000	47,000	24,000		1,500	1,500	1,500	1,000 ～3,000		10,000
三島町	185,000	118,000	78,000	59,000	59,000	49,000	23,000	1,500		1,500	1,500		1,500	10,000
金山町	181,000	125,000	90,000	71,000	60,000	50,000	26,000		1,500				1,500	10,000
昭和村	185,000	118,000	68,000	52,000	52,000	47,000	23,000		1,500		1,500	1,500	1,500	10,000
会津美里町	210,000	168,000	116,000	80,000	57,000	48,000	32,000			1,600	1,600	1,600	2,000 ～8,000	2,000 ～8,000

単位（円）

年 齡 別 消 防 団 員 数

令和 3 年 4 月 1 日現在

区 分 市町村名	計	平均 年齢	20 歳 未 満	20 25 歳 歳 以 未 上 満	25 30 歳 歳 以 未 上 満	30 35 歳 歳 以 未 上 満	35 40 歳 歳 以 未 上 満	40 45 歳 歳 以 未 上 満	45 50 歳 歳 以 未 上 満	50 55 歳 歳 以 未 上 満	55 60 歳 歳 以 未 上 満	60 歳 以 上
合 計	4,207	43.1	14	125	339	683	945	784	458	265	179	415
会津若松市	1,296	42.1	1	18	70	188	314	266	175	95	64	105
磐 梯 町	162	36.8	5	8	21	37	46	26	12	2	2	3
猪 苗 代 町	530	36.5	6	32	78	98	130	113	41	23	6	3
会津坂下町	479	36.9	2	8	56	120	150	83	37	12	6	5
湯 川 村	193	40.3		3	19	29	38	47	33	15	5	4
柳 津 町	230	43.5		6	10	25	44	47	38	23	22	15
三 島 町	169	48.1		2	4	16	14	27	16	20	15	55
金 山 町	246	55.1		6	8	18	17	11	24	23	23	116
昭 和 村	150	51.9		2	8	18	16	9	13	9	9	66
会津美里町	752	39.5		40	65	134	176	155	69	43	27	43

勤 続 年 数 別 消 防 団 員 数

令和 3 年 4 月 1 日現在

区 分 市町村名	計	平均 年数	5 年 未 満	5 10 年 年 以 未 上 満	10 15 年 年 以 未 上 満	15 20 年 年 以 未 上 満	20 25 年 年 以 未 上 満	25 30 年 年 以 未 上 満	30 年 以 上
合 計	4,207	13.2	970	1,032	809	636	353	207	200
会津若松市	1,296	11.8	290	322	244	223	114	59	44
磐 梯 町	162	11.2	35	29	39	26	20	10	3
猪 苗 代 町	530	11.0	111	124	122	103	40	23	7
会津坂下町	479	9.0	136	134	119	63	21	5	1
湯 川 村	193	12.3	51	33	32	30	30	14	3
柳 津 町	230	16.1	39	36	33	39	28	28	27
三 島 町	169	13.2	36	29	44	14	19	13	14
金 山 町	246	13.1	43	106	15	17	15	17	33
昭 和 村	150	23.3	19	20	12	17	12	15	55
会津美里町	752	10.6	210	199	149	104	54	23	13

会津若松地方広域市町村圏整備組合
消防本部 消防年報（令和２年版）
令和３年８月刊行

編集・発行 会津若松地方広域市町村圏
整備組合消防本部総務課
〒965-0131
福島県会津若松市北会津町中荒井字諏訪前11
電話（0242）59-1400



ホームページ

